

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境対策一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136101000-001		
		予算所管課	環境産業局環境室環境総務課				
		連絡先	(078)918-5029				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する条例、労働基準法、労働安全衛生法、職員安全衛生規則等			
	事業	環境対策一般事務事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	環境基本計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 環境室職員の労働災害の防止や心身の健康の保持増進を図ることで、安全で快適な職場づくりを推進する。
 環境室及び環境総務課の事務を適正かつ効率的、効果的に執行する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
労働災害発生件数	労働災害発生件数ゼロを目標に、安全で健康に働くことができる職場の実現に向けた安全衛生の取組を推進する。	令和8年度	件	0
私療養休暇発生件数	私療養休暇発生件数ゼロを目標に、安全で健康に働くことができる職場の実現に向けた安全衛生の取組を推進する。	令和8年度	件	0

事業内容

①室職員の安全衛生の推進
 【安全衛生委員会の開催】 毎月1回開催
 【環境室独自事業の開催】 室内全課の職場巡視及び研修等の安全衛生推進事業の実施

②環境室における防災安全、危機管理の推進

③環境法規等に関する調査研究(全国都市清掃会議等への参加等)

④災害廃棄物処理に関する取組

⑤室及び課の庶務(室内取りまとめ、室入札参加者等資格審査会の開催、室課予算執行管理等)

⑥その他、室内各課が所管しない業務

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○			○		○				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
06決算	5,231	14,980	20,211	0	0	0	20,211	正規	1.80	パート	0.00
07当初予算	7,206	19,060	26,266	0	0	0	26,266	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	7,355	19,060	26,415	0	0	0	26,415	任期付	1.40	合計	3.20

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	460		旅費	近接地旅費等	490
需用費	消耗品費等、燃料費等	2,569	需用費	消耗品費等、燃料費等	2,644		
役務費	公用車共済基金分担金、講習受験手数料等	508	役務費	公用車共済基金分担金、講習受験手数料等	442		
使用料及び賃借料	タクシー使用料、環境室駐車料金等使用料等	3,000	使用料及び賃借料	タクシー使用料、環境室駐車料金等使用料等	2,925		
負担金補助及び交付金	研修負担金等	559	負担金補助及び交付金	研修負担金等	567		
その他	報償費、公課費	110	その他	報償費、委託料、公課費	287		
合計(A)			7,206	合計(B)			7,355

予算増減(B)-(A)	149	主な理由	委託料(安全運転講習)の増
--------------------	-----	-------------	---------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし斎場旅立ちの丘管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136101000-002		
		予算所管課	環境産業局環境室環境総務課				
		連絡先	(078)918-5029				
関連予算科目	会計	葬祭事業	事業所管課				
	款	葬祭事業費	連絡先				
	項	葬祭事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度	
	目	総務費	根拠法令・要綱等	墓地、埋葬等に関する法律、明石市葬祭事業条例			
	事業	あかし斎場旅立ちの丘管理運営事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	公共施設配置適正化実行計画			委託	指定管理	○	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 あかし斎場旅立ちの丘（葬祭式場・火葬場）のより一層のサービス向上及び経費節減、適切な設備保全を図り、効率的・効果的な管理運営を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
式場利用件数	葬祭式場の利用状況	令和8年度	件	550
火葬件数	火葬場の利用状況	令和8年度	件	3,800

事業内容

- 指定管理者による管理運営
 あかし斎場旅立ちの丘について、指定管理者制度により管理運営を行う。(2期目)
 (1) 指定管理者：富士建設工業・日本管財共同事業体
 (代表)富士建設工業株式会社 (構成)日本管財株式会社
 (2) 指定期間：令和7年4月1日から令和12年3月31日(5年間)
 (3) 利用状況(決算ベース)
 ①式場利用件数 ②火葬件数
 令和6年度 587件 令和6年度 3,863件
 令和7年度見込 550件 令和7年度見込 3,700件
 令和8年度予定 550件 令和8年度予定 3,800件
- 指定管理業務の指導・監督
 指定管理者の管理運営状況について、指定管理者が定期的に行う事業報告で業務履行確認・評価を行う。
 また、実地調査・ミーティングを合わせて行うことで指定管理業務の指導・監督を徹底する。
- 施設維持管理業務
 施設の適切な維持管理を実施する。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2パート	その他	
06決算	363,350	14,920	378,270	0	0	146,566	231,704	正規	1.20	1/2パート	0.00
07当初予算	349,357	11,640	360,997	0	0	146,485	214,512	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	369,923	11,640	381,563	0	0	145,656	235,907	任期付	0.60	合計	1.80

区分(節)	内容	金額	令和7年度当初予算事業費	令和8年度当初予算事業費	明細	区分(節)	内容	金額	
									需用費
役務費	建物総合損害共済分担金	95			役務費	建物総合損害共済分担金	100		
委託料	指定管理料等	328,107			委託料	指定管理料、システム更新等	353,668		
使用料及び賃借料	斎場土地賃借料	6,135			使用料及び賃借料	斎場土地賃借料	6,135		
公課費	消費税及び地方消費税	10,000			公課費	消費税及び地方消費税	10,000		
合計(A)				349,357		合計(B)			369,923

予算増減(B)-(A)	20,566	主な理由	委託料(火葬炉設備修繕料、システム更新業務)の増
--------------------	--------	-------------	--------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期債元金償還金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136101000-003		
		予算所管課	環境産業局環境室環境総務課				
		連絡先	(078)918-5029				
関連予算科目	会計	葬祭事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	墓地、埋葬等に関する法律、明石市葬祭事業条例			
	事業	長期債元金償還金					
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	公共施設配置適正化実行計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	「あかし斎場旅立ちの丘」の全面的な建替えに要した市債の償還金元金の支払いを行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
償還金残高	償還金の残高	令和14年度	千円	0	

事業内容	あかし斎場旅立ちの丘の全面的な建替えに要した市債の償還金元金の支払い	
	年度	償還額
	令和6年度決算	88,837千円
	令和7年度見込	88,838千円
	令和8年度予定	88,862千円
※令和14年度最終償還		

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	88,837	0	88,837	0	0	0	88,837	0.00	0.00	0.00
07当初予算	88,838	0	88,838	0	0	0	88,838	0.00	0.00	0.00
08当初予算	88,862	0	88,862	0	0	0	88,862	0.00	0.00	0.00

令和7年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	償還金利息及び割引料	償還金元金	88,838		償還金利息及び割引料	償還金元金	88,862
	合計 (A)		88,838		合計 (B)		88,862

予算増減 (B)-(A)	24	主な理由	償還金元金による増
-----------------	----	------	-----------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 長期債利子		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136101000-004												
		予算所管課		環境産業局環境室環境総務課													
		連絡先		(078)918-5029													
関連予算科目	会計	葬祭事業		事業所管課													
	款	公債費		連絡先													
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度										
	目	利子		根拠法令・要綱等 墓地、埋葬等に関する法律、明石市葬祭事業条例													
	事業	長期債利子															
施策分野		4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法 直営 <input type="radio"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>													
個別計画		公共施設配置適正化実行計画															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	「あかし斎場旅立ちの丘」の全面的な建替えに要した市債償還金の利子の支払いを行う。																
	成果指標																
	指標名		考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値										
	利子の支払い		償還金利子の支払い		令和14年度	千円	0										
事業内容	あかし斎場旅立ちの丘」の全面的な建替えに要した市債償還金の利子の支払い																
	年度		償還額														
	令和6年度決算		7,287千円														
	令和7年度見込		6,150千円														
	令和8年度予定		5,012千円														
※令和14年度最終償還																	
SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
																	○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	アルバイト	0.00					
06決算		7,287	0	7,287	0	0	0	7,287	再任用	0.00	その他	0.00					
07当初予算		6,150	0	6,150	0	0	0	6,150	任期付	0.00	合計	0.00					
08当初予算		5,012	0	5,012	0	0	0	5,012									
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
		償還金利子及び割引料	償還金利子	6,150			償還金利子及び割引料	償還金利子	5,012								
	合計(A)			6,150		合計(B)			5,012								
予算増減 (B)-(A)		-1,138		主な理由	償還金利子による減												

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136101000-005			
		予算所管課	環境産業局環境室環境総務課					
		連絡先	(078)918-5029					
関連予算科目	会計	葬祭事業		事業所管課				
	款	予備費		連絡先				
	項	予備費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度	
	目	予備費		根拠法令・要綱等 墓地、埋葬等に関する法律、明石市葬祭事業条例				
	事業	予備費						
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法					
	4-7 斎場・墓園の整備、管理							
個別計画	公共施設配置適正化実行計画		直営	○	補助・助成	その他		
			委託		指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
一定額を予算に計上しておき、必要に応じて予算外又は予算超過の支出に充てる。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
-	-	-	-	

年度途中における災害等不測の事態により予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費から充用して事業の執行を行う。

【予算計上と執行の状況】

	予算計上	決算
令和6年度決算	500千円	0
令和7年度見込	500千円	0
令和8年度予定	500千円	0

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	正規	正規	正規		
06決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0.00
07当初予算	500	0	500	0	0	0	500	再任用	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
08当初予算	500	0	500	0	0	0	500	任期付	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	予備費		500		予備費		500
	合計 (A)				500	合計 (B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境基本計画推進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136102000-001		
			予算所管課	環境産業局環境室環境創造課				
			連絡先	(078)918-5786				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度		
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	環境基本法、地球温暖化対策の推進に関する法律、エネルギーの使用の合理化等に関する法律、生物多様性基本法、明石市の環境の保全と創造に関する基本条例、あかしの生態系を守る条例、明石市家庭用脱炭素化設備導入支援補助金交付要綱、明石市事業者用脱炭素化設備等導入支援補助金交付要綱				
	事業	環境基本計画推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
個別計画	環境基本計画		委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 自然環境を保全し回復させるとともに、地球環境への負荷を最小限に抑えるため、市民、事業者及び行政が、環境の保全及び創造に関する必要な取り組みを行う。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	温室効果ガス排出量の削減	平成25年度(2013年度)の排出量と比較した削減率	令和12年度	%	48%削減
	アカミミガメ防除数及び引取り匹数	特定外来生物であるアカミミガメの個体数が減少すれば、在来種の保護と生物多様性の保全に繋がる。	令和8年度	匹	1,000匹以上

事業内容

【脱炭素社会(ゼロ・カーボンあかし)の実現に向けた取組】

①家庭・事業者向けの取組
 R6:(家庭)太陽光発電等への補助、太陽光発電及び蓄電池の共同購入、(事業者)太陽光発電、普通充電、ZEB化及び診断への補助
 R7:(家庭)太陽光発電等への補助、太陽光発電及び蓄電池の共同購入
 (事業者用)太陽光発電、LED、普通充電への補助、あかし脱炭素経営パワーアップ制度に基づく官民連携による支援
 R8:(家庭)太陽光発電等への補助、太陽光発電及び蓄電池の共同購入
 (事業者)太陽光発電、省エネ設備、普通充電への補助、あかし脱炭素経営パワーアップ制度に基づく官民連携による支援

②公共施設の取組及び計画の推進
 R6:地球温暖化対策実行計画(事務事業編)改定 R7:学校2校(清水小学校、明石商業高等学校)への太陽光発電設備設置
 R8:計画の進捗管理および計画に基づく省エネ等取組の推進

【ネイチャーポジティブに関する取組】

①自然環境調査 R6:ため池5池 R7:ため池4池 R8:ため池5池予定
 ②外来生物対策 R6:アカミミガメ及びナガエツルノケイトウ防除、クミアツツカキリ調査 R7:アカミミガメ及びナガエツルノケイトウ防除、クミアツツカキリ調査 R8:アカミミガメ及びナガエツルノケイトウ防除、クミアツツカキリ調査
 アカミミガメ捕獲数 R6:1,050匹 R7:648匹(1月26日時点) R8:1,000匹予定
 ③生物多様性あかし戦略の推進 R6:推進会議1回、市民環境教育リーダーの育成 R7:推進会議1回、ネイチャーツアーの開催2回、生物多様性あかし戦略を改定 R8:推進会議2回予定、ピオトープを活用した希少種生育域外保全2か所、ネイチャーツアーの開催3回
 ④神戸市との連携協定事業 R6:生物多様性フォーラム開催、取組の連携 R7:生物多様性フォーラム開催、取組の連携 R8:生物多様性フォーラム開催、取組の連携、里山の循環型整備の検討
 ⑤教育現場との連携による環境教育の推進 R7:市民環境教育リーダーの育成 R8:市民環境教育リーダーの育成、環境学習コーディネーター登録制度の検討
 ⑥ネイチャーポジティブの浸透を図る R7:水とみどりをつながる あかしネイチャーポジティブ宣言を表明 R8:ネイチャーポジティブ宣言関連イベントや出前講座等による啓発を実施

【その他】

①環境審議会の開催 R6:審議会2回、部会1回 R7:審議会2回、部会4回 R8:審議会4回予定、部会11回予定
 ②エコウィングあかし事務局の運営 R6:総会・運営委員会の開催、イベントの実施支援 R7:総会・運営委員会の開催、イベントの実施支援 R8:総会・運営委員会の開催、イベントの実施支援
 ③環境レポートの作成

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○		○	○				○	○	○	○	○		○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	パート	その他
06決算	76,081	48,600	124,681	2,909	29,200	495	92,077	正規	8.00	パート	1.00
07当初予算	247,613	69,700	317,313	32,000	148,500	382	136,431	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	62,109	69,700	131,809	12,000	0	382	119,427	任期付	1.00	合計	10.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	審議会委員報酬	756		報酬	審議会委員報酬	800
	報償費	講師・指導謝礼等	1,250		報償費	講師・指導謝礼等	1,410
	需用費	啓発用資材消耗品費等	750		需用費	啓発用資材消耗品費等	1,510
	委託料	公共施設太陽光発電設備設置業務、特定外来生物防除等対策業務等	175,986		委託料	脱炭素経営支援制度運営業務、特定外来生物防除等対策業務等	11,300
	負担金補助及び交付金	市民・事業者向け脱炭素化設備補助金等	68,124		負担金補助及び交付金	市民・事業者向け脱炭素化設備補助金等	46,424
	その他	旅費、使用料及び賃借料	747		その他	旅費、使用料及び賃借料	665
	合計(A)		247,613		合計(B)		62,109

予算増減(B)-(A)	-185,504	主な理由	公共施設太陽光発電設備設置事業費の委託料の減
-------------	----------	------	------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	環境美化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136103000-001			
		予算所管課	環境産業局環境室環境保全課					
		連絡先	(078)918-5030					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度		
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例、明石市空き缶等の散乱及びふん害防止に関する条例、アダプトプログラム実施要綱				
	事業	環境美化推進事業						
施策分野	4 生活・環境分野	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	4-3 環境の保全と創造		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	市民や企業・団体等の美化活動を支援するとともに、市民の環境美化意識の高揚を促す様々な施策を講じることにより、良好な生活空間の確保に努める。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値												
	駅前アダプト協力団体数	美化活動の支援により、市民の美化意識が向上し、自主的に清掃活動を実施する団体等の増加につながる。	令和8年度	団体	8												
空き地等の相談件数	空き地の適正管理が推進されることにより、近隣住民の生活環境が向上し、相談件数の削減につながる。	令和8年度	件	100													
事業内容	①散乱防止重点区域美化推進業務 市内JR各駅周辺などゴミの散乱を特に防止する必要があると認める区域を「明石市空き缶等の散乱及びふん害の防止に関する条例」に基づき散乱防止重点区域に指定し、市民の美化意識の向上を促すとともに、委託事業者による清掃等により駅前環境美化を図る。 ●主な活動実績及び見込(R6,7,8年度) 散乱防止重点区域等環境美化推進業務委託等による、市内主要駅周辺等の清掃及び喫煙所の維持管理(R8対象経費:委託料 13,450千円, 需用費 400千円) 明石駅周辺歩道等清掃業務委託による、明石駅周辺の清掃(R8対象経費:委託料 900千円)																
	②美化活動支援業務 美化活動を行う団体等への支援を行うことにより、市民の自主的な活動による清潔で住みよいまちづくりを目指す。 ●主な活動実績及び見込(R6,7,8年度) 継続的に清掃活動を実施する団体への報奨金の交付等(R8対象経費:報償費 300千円, 需用費 170千円) まち美化プロジェクト(明石市アダプトプログラム)の推進(R8対象経費:需用費 200千円) ※成果指標 駅前アダプト協力団体数(R6:8団体、R7:7団体見込、R8:8団体目標)																
	③空き地の適正管理推進業務 空き地の所有者等に対し、繁茂した雑草若しくは枯れ草又は投棄された廃棄物の除去など適正管理を促すことにより、近隣住民の生活環境の向上を目指す。 ●主な活動実績及び見込(R6,7,8年度) 空き地等に関する相談対応(現状確認、書面送付等)(R8対象経費:需用費 50千円) ※成果指標 相談受理件数(R6:89件、R7:110件見込、R8:100件目標)																
	④路上喫煙防止対策 路上等での「望まない受動喫煙」から市民の健康を守り、歩きタバコによる子どもへの火傷による被害を防止するなど、市民の快適で安全な生活等を確保するため、路上喫煙の防止に向けた条例の制定を目指す。 ●主な活動見込(R8年度) 条例制定審議会の開催(R8対象経費:報償費 300千円)																
	SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○								○							

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他					
06決算	13,047	15,255	28,302	0	0	0	28,302									
07当初予算	13,756	21,525	35,281	0	0	0	35,281	再任用	1.50	その他	0.00					
08当初予算	15,770	21,525	37,295	0	0	0	37,295	任期付	3.00	合計	5.25					

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	美化活動団体に対する報奨金	300		報償費	美化活動団体に対する報奨金 条例制定審議会委員謝礼	600
需用費	美化活動団体へ配布する清掃用具等	820	需用費	美化活動団体へ配布する清掃用具等	820		
委託料	重点区域美化推進業務 明石駅周辺歩道等清掃業務	12,636	委託料	重点区域美化推進業務 明石駅周辺歩道等清掃業務	14,350		
合計(A)			13,756	合計(B)			15,770

予算増減 (B)-(A)	2,014	主な理由	条例制定審議会開催に伴う委員謝礼による報償費の増 重点区域美化推進業務の拡充による委託料の増
-----------------	-------	------	---

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	公害防止対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136103000-002			
		予算所管課	環境産業局環境室環境保全課					
		連絡先	(078)918-5030					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 46 年度		
	目	公害対策費	根拠法令・要綱等	環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、瀬戸内海環境保全特別措置法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律、環境の保全と創造に関する条例、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例				
	事業	公害防止対策事業						
施策分野	4 生活・環境分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	4-3 環境の保全と創造		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画	環境基本計画							

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 工場、事業場及び建築物等の解体等などの事業活動に伴い発生する汚染物質等の規制、並びに市内環境を常時監視することにより、市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
届出事業所及び協定締結事業所への立入件数	届出事業所及び協定締結事業所への立入件数を維持し、公害の未然防止を図る。	令和8年度	件	150
規制基準等超過件数	届出事業所及び協定締結事業所へ立入調査の実施や定期的な測定結果の報告を確認し、基準値等遵守の徹底を図り、環境への影響を未然防止する。	令和8年度	件	0

事業内容

①公害規制業務
 公害（工場及び事業場における事業活動並びに建設工事等に伴って生ずる、相当範囲にわたる、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動等）の規制を行うことにより、公害による市民の健康被害の発生や生活環境への影響の防止を図る。
 ●主な活動実績及び見込(R6,7.8年度)
 届出事業所及び協定締結事業所への立入調査(R8 対象経費:委託料 5,000 千円)
 ※成果指標 届出事業所及び環境保全協定締結事業所への立入件数(R6:95 件、R7:108 件見込、R8:150 件目標)
 ※成果指標 規制基準超過件数(R6:2 件、R7:2 件見込、R8:0 件目標)

②市内環境測定業務
 各種環境規制関連法令で義務付けられている、大気汚染の状況、公共用水域及び地下水の水質汚濁の状況、自動車騒音の状況、ダイオキシン類による汚染の状況等の常時監視を行うことにより、環境基本法で定める環境基準と対比し、市内環境の状況を把握する。
 ●主な活動実績及び見込(R6,7.8年度)
 大気汚染常時監視(R8 対象経費:委託料 14,481 千円)
 公共用水域及び地下水水質検査【PFAS検査に関わる経費を含む】(R8 対象経費:委託料 13,000 千円)
 自動車騒音常時監視(R8 対象経費:委託料 1,800 千円)
 その他環境測定業務(R8 対象経費:委託料 11,700 千円)
 ※その他指標 河川の環境基準適合率(R6:100%、R7:100%見込、R8:100%目標)
 ※その他指標 自動車騒音環境基準達成率(R6:97.8%、R7:97.5%見込、R8:95.0%(最新全国平均)目標)

③公害苦情処理業務
 公害を原因とする苦情を受け付け、規制可能な案件については法令に基づく適切な指導を行うとともに、その他の案件についても発生源に対して近隣への配慮を促すなど、環境の改善に努める。
 ●主な活動実績及び見込(R6,7.8年度)
 公害苦情に関する相談対応

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○			○					○			○			○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	45,319	49,715	95,034	1,632	0	183	93,219	正規	5.00	アルバイト	0.00
07当初予算	49,531	43,700	93,231	1,500	0	180	91,551	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	49,041	43,700	92,741	1,500	0	180	91,061	任期付	1.00	合計	6.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	環境保全関連連絡会・協議会等、参加旅費	500		旅費	環境保全関連連絡会・協議会等、参加旅費	434
需用費	公害関係測定機器等修繕料 事務用品費、被服費等	1,636	需用費	公害関係測定機器等修繕料 事務用品費、被服費等	1,636		
役務費	啓発用横断幕取付・撤去手数料 公害関係測定機器等校正料	381	役務費	啓発用横断幕取付・撤去手数料 公害関係測定機器等校正料	183		
委託料	大気汚染常時監視包括業務、 水質監視分析検査業務等	45,981	委託料	大気汚染常時監視包括業務、 水質監視分析検査業務等	45,981		
使用料及び賃借料	行政間連絡会議等会議室使用料	280	使用料及び賃借料	行政間連絡会議等会議室使用料	123		
負担金補助及び交付金	環境保全関連連絡会・協議会等、会費・負担金	753	負担金補助及び交付金	環境保全関連連絡会・協議会等、会費・負担金	684		
合計(A)			49,531	合計(B)			49,041

予算増減(B)-(A)	-490	主な理由	公害関係測定機器の校正にかかる役務費の減 海水浴場水質調査にかかる採水方法の変更に伴う使用料及び賃借料の減
--------------------	------	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	し尿収集処理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136103000-003				
		予算所管課	環境産業局環境室環境保全課						
		連絡先	(078)918-5030						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 31 年度			
	目	し尿処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例、浄化槽法、明石市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例					
	事業	し尿収集処理事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 下水道未切替、未供用の世帯や事業所及び工事現場等に設置する仮設便所から発生する、し尿及び浄化槽汚泥を適正に処理するとともに、浄化槽の適正管理に係る啓発、指導を実施することにより、市民の衛生的な生活環境を保全する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
収集処理経費	総事業費(参考値)が基準年度(平成28年度)比95%を超えないようにする。	令和8年度	%	95
浄化槽法定検査不適正率(数値が低いと良)	浄化槽の適正な維持管理が可能となるように啓発・指導を実施し、不適正率を下げる。(不適正件数/浄化槽設置基数×100)	令和8年度	%	8

事業内容

①し尿収集運搬業務
 一般家庭や事業所の汲取り便所及び工事現場等に設置する仮設便所から発生するし尿を業者委託により収集し、市民の衛生的な生活環境を保全する。
 ●主な活動実績及び見込(R6,7,8年度)
 し尿収集運搬業務委託による、汲取り便所及び工事現場等の仮設便所から発生するし尿の収集運搬(R8対象経費:委託料 55,500千円)

②し尿及び浄化槽汚泥処理業務
 し尿及び浄化槽汚泥を、下水道終末処理施設に設置した投入施設で受け入れ、適正処理する。
 ●主な活動実績及び見込(R6,7,8年度)
 二見浄化センターにおけるし尿及び浄化槽汚泥処理(R8対象経費:負担金補助及び交付金 10,705千円)

※成果指標 収集処理経費(R8年度総事業費/基準年度総事業費(93,266千円)×100<95%)

③浄化槽の適正管理の指導
 一般社団法人兵庫県水質保全センターが実施した法定検査の結果に基づき、浄化槽管理者に対し適正管理の啓発を行うとともに、必要に応じて改善を求める。
 ●主な活動実績及び見込(R6,7,8年度)
 文書送付等による適正管理の啓発及び指導
 ※成果指標 不適正率(R6 8.0%(87/1,082×100)、R7 8.0%(85/1,060×100)見込、R8 8%目標)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○											

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	64,183	9,030	73,213	0	0	22,209	51,004	正規	0.75	アルバイト	0.00
07当初予算	67,469	15,125	82,594	0	0	26,556	56,038	再任用	1.50	その他	0.00
08当初予算	67,149	15,125	82,274	0	0	24,054	58,220	任期付	1.00	合計	3.25

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	し尿処理券作成費等	561		需用費	し尿処理券作成費等	561
	役務費	し尿処理券販売手数料等	429		役務費	し尿処理券販売手数料等	383
	委託料	し尿収集運搬業務等	55,700		委託料	し尿収集運搬業務等	55,500
	負担金補助及び交付金	下水道負担金	10,779		負担金補助及び交付金	下水道負担金	10,705
	合計(A)		67,469		合計(B)		67,149

予算増減 (B)-(A)	-320	主な理由	し尿収集運搬業務にかかる委託料の減
-------------------------	------	-------------	-------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	再資源化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136104000-001	
		予算所管課	環境産業局環境室資源循環課			
		連絡先	(078)918-5794			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則、明石市再生資源集団回収団体助成要綱等		
	事業	再資源化推進事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	明石市一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 持続可能な循環型社会の実現を目指し、「ゼロ・ウェイストあかし」を合言葉に、市内の各家庭・事業者から排出されるごみの排出抑制および再生可能な資源のリサイクルなどを促進することで、ごみの減量化、再資源化を図る。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
ごみ処理量の削減	市ごみ処理量＝直接焼却量＋直接最終処分量＋焼却以外の中間処理量（H30年度95,546t/年より▲14,600t/年）	令和13年度	t/年	81,000	
リサイクル率の維持	リサイクル率＝（資源化量合計＋集団回収量）÷（ごみ処理量＋集団回収量）×100（H30年度 10.7%を基準年度とし、0.3%の減少に留める）	令和13年度	%	10.4	

事業内容
【主な事業】
 ①再生資源集団回収団体への助成：紙類、布類、金属類、びん類の回収量1kgあたりに新聞3円、雑誌・雑がみ5円、その他4円を助成
 実績：令和6年度 3,104t/年 令和7年度見込 3,000t/年 令和8年度予定 3,100t/年
 ②リサイクル家具：粗大ごみで出された家具を修繕して明石クリーンセンターで展示後、抽選により有償提供
 実績：令和6年度 94点/年 令和7年度見込 100点/年 令和8年度予定 100点/年
 ③Taco箱：紙資源の回収を促進するため、常設型リサイクルBOXを設置し回収
 実績：令和6年度 25t/年 令和7年度見込 60t/年 令和8年度予定 80t/年
 ④家庭用生ごみ処理機の助成
 実績：令和6年度 253件/年 令和7年度見込 280件/年 令和8年度予定 100件/年
 ⑤ハブラシリサイクル：使用済みハブラシを回収し、プラスチック製品に再生
 実績：令和6年度 6,312本/年（R6.11月～R7.3月） 令和7年度見込 15,000本/年 令和8年度予定16,000/年
 ⑥明石市一般廃棄物処理基本計画の改定
 ⑦ごみ減量推進員制度：地域より選出されたごみ減量推進員・協力員との協働による啓発活動
 ⑧単純指定ごみ袋の導入：令和9年3月の単純指定ごみ袋の本格導入に向けた地域説明会の開催及びサンプルの全戸配布等による広報活動

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○	○	○				○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
06決算	26,931	55,660	82,591	0	0	1,243	81,348	正規	6.70	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	31,316	63,150	94,466	0	0	2,833	91,633	再任用	0.80	その他	0.00
08当初予算	41,357	63,150	104,507	0	0	720	103,787	任期付	1.80	合計	9.30

区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
報償費	ごみ減量推進員活動費、精霊流し廃棄物取りまとめ活動報奨金	960		報償費	ごみ減量推進員活動費、精霊流し廃棄物取りまとめ活動報奨金	960
需用費	消耗品、副読本等印刷製本費、表彰関係費用	1,916		需用費	消耗品、副読本等印刷製本費、全戸配布用単純指定ごみ袋	6,202
委託料	単純指定ごみ袋のデザイン、小学生用ごみ学習本の再編等	8,550		委託料	ごみ減量推進ロードマップ作成委託、指定ごみ袋・チラシ全戸配布	16,000
負担金補助及び交付金	集団回収助成金、生ごみ処理機助成金	19,000		負担金補助及び交付金	集団回収助成金、生ごみ処理機助成金	17,000
使用料及び賃借料	説明会の会場費等	490		使用料及び賃借料	説明会の会場費等	236
その他	役務費、旅費	400		その他	役務費、旅費	959
合計 (A)		31,316		合計 (B)		41,357

予算増減 (B)-(A)	10,041	主な理由	指定ごみ袋全戸配布及び一般廃棄物処理基本計画改定にかかる委託料の増
--------------	--------	------	-----------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	食用油・小型家電リサイクル事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136104000-002	
		予算所管課	環境産業局環境室資源循環課			
		連絡先	(078)918-5794			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則		
	事業	食用油・小型家電リサイクル事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標
目的（誰を、何を、どういう状態にしたいのか）
 ・公共施設、一般家庭から回収した廃食用油をSAFIに再資源化し、ごみ減量及び脱炭素に寄与する。
 ・一般家庭から小型家電を回収し、有用金属等の再資源化を図り、最終処分場の延命化に繋げている。
 ・廃食用油と小型家電の拠点回収等を、障害者採用の職員が就労する事業として展開している。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
廃食用油回収量	廃食用油回収量	令和8年度	L	41,000
小型家電リサイクル量	売買取引量	令和8年度	kg	41,000

事業内容

①廃食用油の回収状況(単位:L)
 一般家庭を対象にした拠点回収(33ヶ所)及び公共施設等の廃食用油の回収を実施
 令和6年度実績 合計 39,716.7 中学校 5,996.7 小学校 14,705.1 保育所 6,836.1 その他 552.4 一般家庭 11,625.7
 令和7年度見込 合計 40,000.0 中学校 5,500.0 小学校 15,000.0 保育所 6,500.0 その他 500.0 一般家庭 12,500.0
 令和8年度予定 合計 41,000.0 (令和8年度より、FRY to FLY Projectに参加し、事業拡大)

②回収してきた廃食用油の売却(再資源化) ③BDF燃料の購入
 令和6年度実績 1円/L(税込) 令和6年度実績 6,372L・130円/L(税抜)
 令和7年度見込 6円/L(税込) 令和7年度見込 9,500L・130円/L(税抜)
 令和8年度予定 6円/L(税込) 令和8年度予定 10,000L・130円/L(税抜)

④ごみ収集車及び廃食用油回収車両のBDF使用量(単位:L)
 令和6年度実績 合計 6,372.0 資源循環課 3,281.3 収集事業課 1,216.4 緑化公園課 1,874.3
 令和7年度見込 合計 9,500.0 資源循環課 4,300.0 収集事業課 3,400.0 公園・海岸課 1,800.0
 令和8年度予定 合計 10,000.0 資源循環課 4,500.0 収集事業課 3,500.0 公園・海岸課 2,000.0 ※支出は各課

⑤小型家電の回収状況等
 一般家庭を対象にした小型家電BOX(30ヶ所)、拠点(12ヶ所)及び明石クリーンセンターへの直接持込での回収実施
 ア)小型家電回収状況 イ)小型家電の売却
 令和6年度実績 35,857kg(回収BOX 1ヶ所増設) 令和6年度実績 165.0円/10kg
 令和7年度見込 39,000kg(回収BOX 2ヶ所増設) 令和7年度見込 165.0円/10kg
 令和8年度予定 41,000kg(回収BOX 1ヶ所増設) 令和8年度予定 165.0円/10kg

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和7年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
06決算	5,523	75,670	81,193	0	3,800	628	76,765	正規	7.30	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	1,925	82,950	84,875	0	0	710	84,165	再任用	0.20	その他	0.00
08当初予算	3,490	82,950	86,440	0	0	910	85,530	任期付	7.20	合計	14.70

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	障害者就労支援技法研修講師謝礼	20	報償費	障害者就労支援技法研修講師謝礼	20
需用費	消耗品費、BDF購入費、修繕費	1,590	需用費	消耗品費、BDF購入費、修繕費	1,322
原材料費	廃食用油買取費用	40	原材料費	廃食用油買取費用	40
備品購入費	使用済小型家電回収ボックス、廃食用油	270	委託料	FRY to FLY Projectデザイン等委託費	100
その他	役務費、公課費(自動車重量税等)	5	備品購入費	公用車購入、使用済小型家電回収ボックス、廃食用油	1,946
			その他	役務費、公課費(自動車重量税等)	62
合計(A)			合計(B)		
1,925			3,490		

予算増減(B)-(A)	1,565	主な理由	車両購入に係る備品購入費の増
--------------------	-------	-------------	----------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	清掃総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136104000-003	
		予算所管課	環境産業局環境室資源循環課			
		連絡先	(078)918-5790			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 42 年度
	目	清掃総務費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する条例、労働基準法、労働安全衛生法、職員安全衛生規則等		
	事業	清掃総務一般事務事業		実施方法	直営	○
個別計画	一般廃棄物処理基本計画	委託	○		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石クリーンセンター職員が安全衛生的に業務を遂行できるよう適正な業務環境を整備する。
 明石クリーンセンター職員の研修会参加により、適正な廃棄物処理の知識を習得する。
 環境保全管理委員会で周辺自治会委員に各種報告を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
公務災害件数	適正な業務環境の整備により、安全衛生的に業務が遂行され、無災害が保たれる。	令和8年度	件	0

事業内容

①公務災害件数
 令和6年度実績 2回
 令和7年度見込 0回
 令和8年度予定 0回

②各種講習会、研修会への参加
 廃棄物処理に係る資格取得等のため、講習会、研修会に参加する。
 令和6年度実績 9回
 令和7年度見込 7回
 令和8年度予定 10回

③環境保全管理委員会
 クリーンセンター周辺の7地区を対象に、環境保全管理委員会を開催する。
 令和6年度実績 7回
 令和7年度見込 7回
 令和8年度予定 7回

④各種年会費及び負担金
 廃棄物処理関係の研修の負担金
 日本電気協会への年会費

⑤その他、消耗品、備品購入
 職員の被服購入や施設の備品購入

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
06決算	2,994	10,100	13,094	0	0	580	12,514	正規	1.15	非常勤	0.00
07当初予算	3,499	9,315	12,814	0	0	556	12,258	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	3,499	9,315	12,814	0	0	603	12,211	任期付	0.00	合計	1.15

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	500	旅費	近接旅費、講習・研修会旅費	500
需用費	消耗品費、修繕料、食糧費	1,809	需用費	消耗品費、修繕料、食糧費	1,809
使用料及び賃借料	コピー使用料等	490	使用料及び賃借料	コピー使用料等	490
負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	510	負担金補助及び交付金	各種年会費、講習等受講料	510
その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費	190	その他	役務費(電話料金、手数料)、備品購入費	190
合計 (A)			合計 (B)		
		3,499			3,499

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	廃棄物処理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136104000-004		
		予算所管課	環境産業局環境室資源循環課				
		連絡先	(078)918-5790				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例			
	事業	廃棄物処理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																	
	搬入廃棄物及び埋立対象廃棄物の適正処理並びに処理不適物の搬入防止を行う。また、焼却灰のフェニックスへの搬出やセメント原料化等を実施し、最終処分場の延命化を図るとともに、適切な維持管理を行う。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値													
	最終処分場年間埋立率	年間の焼却灰および埋立不燃物等の埋立対象総量に対する場内最終処分場埋立量の比率	令和12年度	%	60													
事業内容	①廃棄物について搬入段階での燃やせるごみ・燃やせないごみ等の分別状況及び不適物の検査を行い、焼却施設や破碎選別施設への処理不適物の搬入を防止する。 ②最終処分場の適正な維持管理及び焼却灰のフェニックスへの搬出やセメント原料化等を実施し延命化を図る。 ・最終処分場年間埋立率:最終処分場年間埋立量/(焼却灰+埋立不燃物等の年間埋立対象物総量)*100% 令和6年度実績 64.3%(2次最終処分場埋立量 1,039t 3次最終処分場埋立量 7,160t) 令和7年度見込 63.1%(2次最終処分場埋立量 972t 3次最終処分場埋立量 6,737t) 令和8年度予定 62.7% 【最終処分場残余容量(令和7年3月末現在)】 第2次最終処分場(昭和59年度供用開始) 57,114 m ³ 第3次最終処分場(平成19年度供用開始) 278,723 m ³ ・包括管理業務(5か年4年目) ③搬入廃棄物検査による不適物の搬入防止や、搬入廃棄物から選別される焼却鉄、破碎鉄、ガラスカレット等の資源化により、最終処分量の削減を図る。 ④明石クリーンセンターで発生する焼却灰をセメント原料とすることで資源化率向上を図る。																	
	SDGs(17の目標)																	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○	○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	パート	その他
06決算	137,620	82,056	219,676	0	7,600	6,093	205,983	正規	8.63	パート	0.00
07当初予算	205,949	82,703	288,652	0	50,500	5,778	232,374	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	144,777	82,703	227,480	0	2,200	6,158	219,122	任期付	4.00	合計	12.63

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料、消耗品等	16,020		需用費	修繕料、消耗品等	17,100
	役務費	自動車損害保険料等	1,228		役務費	自動車損害保険料等	1,317
	委託料	最終処分場包括管理業務、搬入廃棄物検査業務等	117,409		委託料	最終処分場包括管理業務、搬入廃棄物検査業務等	121,204
	使用料及び賃借料	ショベルローダー等賃借料、自己搬入受付システムリース料	2,342		使用料及び賃借料	ショベルローダー等賃借料	2,127
	工事請負費	明石クリーンセンター管理棟3階空気調和設備ほか更新工事等	68,000		工事請負費	明石クリーンセンター第3次最終処分場調整ポンプ設備一式更新工事	2,200
	その他	公課費、備品購入費	950		その他	公課費、備品購入費	829
	合計(A)				205,949	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-61,172	主な理由	工事請負費の減
--------------------	---------	-------------	---------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	焼却施設運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136104000-005	
		予算所管課	環境産業局環境室資源循環課			
		連絡先	(078)918-5790			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例		
	事業	焼却施設運営事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 可燃ごみ（市内より搬入された燃やせるごみ、破碎選別施設から搬送される可燃物）を焼却することによる最終処分量の減量及び焼却施設の適正な維持管理を行うとともに、発生する熱エネルギーを利用した発電を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
減量率	焼却によって発生する焼却灰(t) ÷ 可燃ごみ焼却量(t) × 100	令和12年度	%	13
発電量	焼却によって発生する電力量(kWh) ÷ 可燃ごみ焼却量(t)	令和12年度	kWh/t	400

事業内容

①可燃ごみを焼却炉で焼却(24時間連続運転)することで最終処分量の減量を図る。
 減量率: 焼却灰/ごみ焼却量 *100%
 令和6年度実績 14.1%
 令和7年度見込 13.9%
 令和8年度予定 13.7%

②焼却により発生する熱エネルギーを蒸気に変換して発電を行い、余剰電力を売却する。
 発電量: 電力量/ごみ焼却量 売却額
 令和6年度実績 448 kWh/t 248,946千円
 令和7年度見込 449 kWh/t 275,000千円
 令和8年度予定 400kWh/t 300,000千円

③可燃ごみに混入される金属類(焼却鉄)を売却する。
 売却額
 令和6年度実績 6,938千円
 令和7年度見込 1,020千円
 令和8年度予定 957千円

④焼却施設(平成11年4月稼働開始)の適正な維持管理を行う。
 ・プラント設備保全工事(2か年2年目)
 ・プラント設備保全工事(2か年1年目)
 ・包括管理事業(7か年3年目)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○				○	○	○				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	1,485,438	12,436	1,497,874	0	559,300	462,010	476,564	1.43	0.00	0.00
07当初予算	1,091,896	11,583	1,103,479	0	240,100	516,701	346,678	0.00	0.00	0.00
08当初予算	1,262,679	11,583	1,274,262	0	426,900	504,433	342,929	0.00	0.00	1.43

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	焼却施設消耗品費	500		需用費	焼却施設消耗品費	500
委託料	焼却施設等包括管理事業等	823,335	委託料	焼却施設等包括管理事業等	834,104		
工事請負費	プラント設備保全工事(2か年1年目)、焼却施設等包括管理事業	266,844	工事請負費	プラント設備保全工事(2か年1年目)、焼却施設等包括管理事業	426,955		
備品購入費	防塵・防毒マスク	126	備品購入費	防塵・防毒マスク	143		
公課費	汚染負荷量賦課金	1,091	公課費	汚染負荷量賦課金	977		
合計(A)			1,091,896	合計(B)			1,262,679

予算増減 (B)-(A)	170,783	主な理由	焼却施設の維持管理を目的としたプラント設備保全工事による工事請負費の増
-----------------	---------	------	-------------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	廃棄物広域処理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136104000-006		
		予算所管課	環境産業局環境室資源循環課				
		連絡先	(078)918-5790				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、広域臨海環境整備センター法			
	事業	廃棄物広域処理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石クリーンセンター焼却施設より発生する焼却灰について広域臨海環境整備センター法に基づき、大阪湾圏域における廃棄物の広域処理（通称：大阪湾フェニックス事業）を推進するとともに、生活環境の保全を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
処分量	大阪湾広域廃棄物埋立処分場での焼却灰等の処分量を指標とする。	令和8年度	t	8,200

事業内容

①焼却灰等処分業務委託
 令和6年度実績 4,190t
 令和7年度見込 4,190t
 令和8年度見込 8,200t

②大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業建設委託
 埋立処分場建設に係る費用の本市負担分

③焼却灰及びばいじん処理物の抜取検査委託
 本市より発生する焼却灰等が、大阪湾広域廃棄物埋立処分場の受入基準に適合しているかを確認するため、大阪湾広域臨海環境整備センターへ抜取検査を委託

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○	○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他	
06決算	57,963	5,726	63,689	0	0	0	63,689	正規	1.11	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	59,333	8,991	68,324	0	0	0	68,324	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	119,669	8,991	128,660	0	0	0	128,660	任期付	0.00	合計	1.11

令和7年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	
	委託料	焼却灰等処分業務、埋立処分場整備事業建設委託、焼却灰抜取検査委託	59,333		委託料	焼却灰等処分業務、埋立処分場整備事業建設委託、焼却灰抜取検査委託	119,669	
合計 (A)					合計 (B)			
			59,333				119,669	

予算増減 (B)-(A)	60,336	主な理由	本市最終処分場延命化のため、大阪湾広域廃棄物埋立処分場での焼却灰等の処分量を倍増させたことによる委託料の増
-------------------------	--------	-------------	---

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般廃棄物処理施設整備基金積立金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136104000-008	
		予算所管課	環境産業局環境室資源循環課			
		連絡先	(078)918-5790			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	明石市一般廃棄物処理施設整備基金条例		
	事業	一般廃棄物処理施設整備基金積立金				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託		指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 一般廃棄物処理施設の整備費用に充てるための基金を設置し積み立てを行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金積立額	各年度における基金積立額	令和8年度	千円	900,000

事業内容
 一般廃棄物処理施設の整備を行う費用の一部とするため、メガソーラー発電収入等を財源として基金の積み立てを行う。

令和6年度実績 基金積立額: 700,000千円
 (内訳)
 メガソーラー発電収入1,575千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円
 基金運用利子28千円
 一般財源690,276千円

令和7年度見込 基金積立額: 700,000千円
 (内訳)
 メガソーラー発電収入2,500千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円
 基金運用利子1,860千円
 一般財源687,520千円

令和8年度予定 基金積立額: 900,000千円
 (内訳)
 メガソーラー発電収入2,500千円、メガソーラー施設行政財産使用料8,120千円
 基金運用利子8,437千円
 一般財源880,943千円

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○				○						

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
06決算	700,000	1,134	701,134	0	0	9,723	691,411	0.10	0.00	0.00
07当初予算	700,000	810	700,810	0	0	200,000	500,810	0.00	0.00	0.00
08当初予算	900,000	810	900,810	0	0	19,057	881,753	0.00	0.00	0.10

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	積立金	一般廃棄物処理施設整備基金積立	700,000		積立金	一般廃棄物処理施設整備基金積立	900,000
合計 (A)			700,000	合計 (B)			900,000

予算増減 (B)-(A)	200,000	主な理由	積立金の増
-----------------	---------	------	-------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	(仮)新明石クリーンセンター建設事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136104500-001	
		予算所管課	環境産業局環境室新ごみ処理施設建設課			
		連絡先	(078)918-5788			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度
	目	ごみ処理施設建設費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、明石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例		
	事業	(仮)新明石クリーンセンター建設事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画、新ごみ処理施設整備基本計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 新ごみ処理施設として、周辺環境の保全・地球温暖化対策への貢献に加え、安全・安心・安定的な処理を行うため、経済性・効率性を考慮した施設の整備・運営に向けた取組を進める。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
旧大久保清掃工場ほか解体工事の実施	新ごみ処理施設の整備に先立ち、建設予定地内の既存施設(旧大久保清掃工場や旧収集事業課事務所等)の解体工事を実施する。	令和9年度	—	—
新ごみ処理施設整備工事の実施	令和12年度末の新ごみ処理施設竣工に向けて詳細設計及び整備工事を進める。	令和12年度	—	—

事業内容

【令和6年度】

- ①施設整備・運営事業者、解体事業者の選定に向けた取組の実施
 - ・基本設計(要求水準書)の作成
 - ・事業者選定委員会の開催
 - ・施設整備・運営事業に係る実施方針策定の見通しの公表、実施方針・要求水準書(案)の公表 等
 - ・旧大久保清掃工場ほか解体工事に係る優先交渉権者の決定
- ②新ごみ処理施設整備・運営にかかる更なる事業費抑制に向けた取組の実施
 - ・事業者選定における競争性を確保するため、価格点の満点を設定
 - ・業務範囲のスリム化(費用対効果の低い業務、競争性低下につながる業務を除外) 等
- ③都市計画の変更手続き、生活環境影響調査結果書の縦覧

【令和7年度】

- ①施設整備・運営事業者の選定に向けた取組の実施
 - ・事業者の募集・審査・評価など事業者の選定に当たり必要な事項を事業者選定委員会にて審議し、新ごみ処理施設整備・運営事業の優先交渉権者を決定
- ②旧大久保清掃工場ほか解体工事の実施
 - ・説明会を開催するなど、地元自治会、周辺の学校園等に対して工事内容について事前に説明を行い、解体工事に着手した。

【令和8年度】

- ①新ごみ処理施設整備工事の実施
 - ・令和12年度末の新ごみ処理施設竣工に向けて、新ごみ処理施設の詳細設計に着手し整備工事を進める。
- ②旧大久保清掃工場ほか解体工事の実施
 - ・前年度から引き続き、令和9年度の竣工に向けて解体工事を進める。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○		○		○	○	○				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	55,448	32,724	88,172	10,820	35,400	9,228	32,724	正規	6.00	アルバイト	0.00
07当初予算	668,280	51,800	720,080	160,074	427,600	78,646	53,760	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	995,745	51,800	1,047,545	284,805	617,100	8,618	137,022	任期付	1.00	合計	7.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	委員報酬	200		報酬	委員報酬	50
	報償費	指導講師謝礼等	200		報償費	指導講師謝礼等	50
	旅費	近接旅費等	700		旅費	近接旅費等	700
	委託料	新ごみ処理施設設計施工監理業務委託	16,320		委託料	新ごみ処理施設設計施工監理業務委託	49,940
	工事請負費	旧大久保清掃工場ほか解体工事	650,000		工事請負費	旧大久保清掃工場ほか解体工事、新ごみ処理施設整備工事	944,073
	その他	消耗品費、会議室使用料、研修参加等負担金等	860		その他	消耗品費、会議室使用料、研修参加等負担金等	932
	合計(A)		668,280		合計(B)		995,745

予算増減(B)-(A)	327,465	主な理由	解体工事進捗による工事請負費の増
-------------	---------	------	------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	清掃総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136105000-001			
		予算所管課	環境産業局環境室収集事業課					
		連絡先	(078)918-5780					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	清掃総務費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する条例、労働基準法、労働安全衛生法、職員安全衛生規則等				
	事業	清掃総務一般事務事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	一般廃棄物の収集運搬業務を適正かつ安全に行うため必要な措置を実施するとともに、計画的な建物設備等の保全を行い、施設の延命化を図る等適正な維持管理を行う。また、課の一般事務や、事故防止、安全作業の啓発等の安全衛生管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	施設の維持管理業務の委託数	施設や各種設備の点検を行い、安全・適正に維持するための管理業務を民間の専門業者に業務委託することを成果指標とする。	令和8年度	件	4
公務災害申請件数	ごみ収集運搬業務が安全かつ適正に行われていることを成果指標とする。(少ない方が良)	令和8年度	件	0	

事業内容	ごみ収集業務における一般管理事務及び収集事業課事務棟等維持管理事業				
	①建物・設備の維持管理業務委託				
	②課の庶務事務(需用費、負担金等の執行を含む)				
	③各種研修会参加の手続、環境大臣、全都清会長、県知事など表彰の推薦				
	④必要な資格を取得するための講習の受講				
	⑤事故などの災害が発生した場合に、類似災害の再発防止対策検討会を開催し、再発防止に取り組む				
	公務災害				
	令和6年度実績 : 3件 令和7年度見込 : 1件 令和8年度予定 : 0件				
	自動車事故				
	令和6年度実績 : 7件 令和7年度見込 : 0件 令和8年度予定 : 0件				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	20,272	14,340	34,612	0	0	211	34,401	正規	1.60	アルバイト	0.00
07当初予算	68,364	14,880	83,244	0	36,300	207	46,737	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	28,505	14,880	43,385	0	4,700	207	38,478	任期付	0.60	合計	2.20

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	施設修繕料、ガス代金、水道料金、その他消耗品等	51,220		需用費	施設修繕料、ガス代金、水道料金、その他消耗品等	5,502
	役務費	電話料金等	372		役務費	電話料金等	325
	委託料	施設の維持管理業務委託料等	15,998		委託料	施設の維持管理業務委託料等	21,874
	使用料及び賃借料	コピー代等	358		使用料及び賃借料	コピー代等	358
	備品購入費	備品購入費	270		備品購入費	備品購入費	270
	その他	近接地旅費、安全運転管理者講習費等	146		その他	近接地旅費、安全運転管理者講習費等	176
	合計(A)				68,364	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-39,859	主な理由	収集事業課事務所設備更新済による修繕料の減。
--------------------	---------	-------------	------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ収集運搬事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136105000-002	
		予算所管課	環境産業局環境室収集事業課			
		連絡先	(078)918-5780			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 34 年度
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	事業	ごみ収集運搬事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物の直営地域の収集運搬について、直営部門が保有する資源（人や車）の高度活用を行いながら、一般廃棄物処理計画に基づき、適正、円滑、効率的に実施し、市民サービスの向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
ふれあい収集実施件数	ごみ排出が困難な高齢者・障害者世帯を対象に戸別収集を行うことを成果指標とする。	令和8年度	件	160
ごみの不適正排出の対応件数	分別できていないごみや市で収集できないごみについて、自治会等と連携して警告看板の設置、啓発を行うことを成果指標とする。	令和8年度	件	70

- 事業内容**
- ① 令和8年度の実施予定（市内の西部地区）
 可燃ごみ 週2回（月・木、火・金）計208回、不燃ごみ 2週間で1回（第2・4水）計24回、資源ごみ 2週間で1回（第1・3・5水）計28回の収集を予定
 - ② ごみ分別収集カレンダーの作成、市民への啓発
 - ③ ごみ収集車両の点検、検査など維持管理
 - ④ 不適正排出・不法投棄の苦情、対処（警告・啓発看板の設置）
 令和6年度実績： 95件 令和7年度見込： 65件 令和8年度予定： 70件
 - ⑤ 問い合わせ、苦情その他連絡調整
 - ⑥ 収集後のごみ置場の清掃
 - ⑦ 市内の学校等へのごみ啓発活動
 令和6年度実績： 1件 令和7年度見込： 1件 令和8年度予定： 1件
 - ⑧ 自治会など市民団体へのごみ啓発活動
 令和6年度実績： 2件 令和7年度見込： 1件（指定ごみ袋説明会を別途実施） 令和8年度予定： 3件
 - ⑨ ごみ置場のパトロールなどの実施
 - ⑩ 高齢者や障害者など要援護世帯へのごみ戸別収集「ふれあい収集」
 令和6年度実績： 133件 令和7年度見込： 152件 令和8年度予定： 160件
 - ⑪ コンプライアンスの徹底と市民サービス向上を推進

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
06決算	41,655	304,300	345,955	0	0	0	345,955	38.10	7.00	0.10	0.00
07当初予算	43,423	312,520	355,943	0	0	0	355,943	0.10	0.00	0.00	0.00
08当初予算	45,473	312,520	357,993	0	0	0	357,993	1.10	0.00	0.00	39.30

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	旅費	9		旅費	旅費	9
	需用費	車両点検修理、燃料、作業用資材等	37,900		需用費	車両点検修理、燃料、作業用資材等	40,000
	役務費	車両共済分担金、自賠責保険料等	1,587		役務費	車両共済分担金、自賠責保険料等	1,560
	委託料	車庫排水溝等清掃業務委託等	1,572		委託料	車庫排水溝等清掃業務委託等	1,572
	使用料及び賃借料	ごみステーション管理システム 機器リース料	1,413		使用料及び賃借料	ごみステーション管理システム 機器リース料	1,413
	その他	車両重量税	942		その他	車両重量税	919
	合計 (A)				43,423	合計 (B)	

予算増減 (B)-(A)	2,050	主な理由	単純指定ごみ袋導入準備に伴う印刷製本費の増。
---------------------	-------	-------------	------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ収集運搬委託事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136105000-003		
		予算所管課	環境産業局環境室収集事業課				
		連絡先	(078)918-5780				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 42 年度	
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
	事業	ごみ収集運搬委託事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物及び、犬・ねこ等小動物の死体、屋外一斉清掃土砂等の収集運搬業務について、一般廃棄物処理計画に基づき、民間委託を活用し、業務の効率化と人件費の抑制を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	犬、ねこ等小動物の回収数	市民等からの連絡を受け亡くなった犬、ねこ等の小動物を回収する。	令和8年度	体	1,900
屋外一斉清掃を実施した団体数	自治会等を中心とした地域住民が協力して、道路や水路その周辺などの清掃を行ったのべ団体数を成果指標とする。	令和8年度	のべ団体数	900	
事業内容	① 令和8年度の実施予定（市内の東部地区及び西部地区の一部コース） 可燃ごみ 週2回（月・木、火・金）計208回、不燃ごみ 2週間に1回（第1・3水）計24回、資源ごみ 2週間に1回（第2・4・5水）計28回の収集業務の委託 ② 犬ねこ等小動物の死体収集運搬業務の収集業務の委託 令和6年度実績：1,856体 令和7年度見込：1,854体 令和8年度予定：1,900体 ③ 屋外一斉清掃収集運搬業務の土砂等の収集業務の委託 令和6年度実績：921団体 令和7年度見込：880団体 令和8年度予定：900団体 ④ 犬ねこ等小動物の死体収集受付、屋外一斉清掃の連絡受付等その他連絡調整業務 ⑤ 紙類・布類分別収集及び再資源化業務委託（令和8年度から資源循環課より事務移管予定） 令和6年度実績：1,638t 令和7年度見込：1,544t 令和8年度予定：1,500t				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	550,354	19,370	569,724	0	0	2,216	567,508	正規	1.80	アルバイト	0.00
07当初予算	603,787	17,490	621,277	0	0	2,280	618,997	再任用	0.50	その他	0.00
08当初予算	613,127	17,490	630,617	0	0	4,150	626,467	任期付	0.30	合計	2.60

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	委託料	ごみ収集運搬業務に係る委託料	603,787		委託料	ごみ収集運搬業務に係る委託料	613,127	
		合計(A)			603,787		合計(B)	613,127

予算増減 (B)-(A)	9,340	主な理由	事務移管による委託契約の増加および労務単価、燃料費の上昇による委託料の増。
-------------------------	-------	-------------	---------------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	ごみ収集車両購入事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136105000-004	
		予算所管課	環境産業局環境室収集事業課			
		連絡先	(078)918-5780			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
	事業	ごみ収集車両購入事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画	一般廃棄物処理基本計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の一般家庭から排出される家庭系一般廃棄物の収集運搬業務は、市民の生活環境を維持していくために年間を通じて継続性・安定性が求められる業務である。そのため、ごみ収集車両は日常の保守点検を実施し、環境負荷の低減も図りながら、計画的に老朽車両の更新を行う必要がある。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
車両の更新	老朽化したごみ収集車両を最新の環境基準に対応した車両に更新することにより燃料費の縮減及び地球環境の保全に貢献する。	令和8年度	台	3

事業内容
 老朽化したごみ収集車を環境にやさしいクリーンディーゼル車に更新する。
 過去3年間で4台購入し、令和7年度末までに27台中20台をクリーンディーゼル車に更新している。
 令和6年度：2トンパッカー車 1台（令和5年度発注分）
 令和7年度：2トンパッカー車 1台、ダンプ車 1台 計2台（令和6年度発注分）
 令和8年度：3台見込（令和7年度発注分1台を含む）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○		○				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	9,620	3,240	12,860	0	0	0	12,860	0.40	0.00	0.00
07当初予算	11,159	3,240	14,399	0	8,200	0	6,199	0.00	0.00	0.00
08当初予算	25,526	3,240	28,766	0	25,200	0	3,566	0.00	0.00	0.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	購入車両の中間検査のための旅費	21	旅費	購入車両の中間検査のための旅費	39
役務費	自動車リサイクル料、自賠責保険料等	80	役務費	自動車リサイクル料、自賠責保険料等	163
備品購入費	ごみ収集車両の購入(1台)	11,000	備品購入費	ごみ収集車両の購入(2台)	25,200
公課費	車両重量税	58	公課費	車両重量税	124
合計(A)			合計(B)		
11,159			25,526		

予算増減 (B)-(A)	14,367	主な理由	購入台数の増によるもの。
-----------------	--------	------	--------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	粗大ごみ収集運搬事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136105000-005				
		予算所管課	環境産業局環境室収集事業課						
		連絡先	(078)918-5780						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	衛生費	連絡先						
	項	清掃費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度			
	目	ごみ処理費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
	事業	粗大ごみ収集運搬事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の一般家庭から排出される粗大ごみを一般廃棄物処理計画に基づき、有料で戸別収集を行い、適正処理と資源化を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
粗大ごみ収集量	粗大ごみ収集による適正処理、資源化を行う。	令和8年度	t	680
受付センター受付等業務件数	電話およびインターネットでの受付業務を行うことにより、より多くの市民からの収集申込や問い合わせ等に応じる。	令和8年度	件	80,000

事業内容

①粗大ごみの収集を行う(月～土)。
 令和6年度実績：25,805件 708t
 令和7年度見込：24,928件 661t
 令和8年度予定：25,400件 680t

②受付センター(業務委託)にてごみの自己搬入や粗大ごみ収集の申し込み・問合せに応じる。
 令和6年度実績：68,131件
 令和7年度見込：91,526件
 令和8年度予定：80,000件

③インターネット受付の利用を促進する。
 令和6年度実績：(粗大) 10,710件 40.1%
 令和7年度見込：(粗大) 11,748件 43.7% (自己搬入) 1,000件 18.0%(2月開始)
 令和8年度予定：(粗大) 12,000件 45.0% (自己搬入) 8,000件 25.0%

＜処理の流れ＞
 ・粗大ごみの収集について、あらかじめ粗大ごみ受付センターへ電話・インターネットによる申し込み・受付を行う。
 ・粗大ごみ処理券を購入する。
 ・粗大ごみ処理券を貼って受付時に決めた場所へ出す。
 ・市が収集する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	34,597	68,850	103,447	0	0	25,833	77,614	正規	8.10	アルバイト	0.00
07当初予算	36,116	67,170	103,286	0	0	27,100	76,186	再任用	0.40	その他	0.00
08当初予算	42,483	67,170	109,653	0	0	26,600	83,053	任期付	0.00	合計	8.50

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	粗大ごみ処理券印刷、燃料、車両点検修理等	6,171		需用費	粗大ごみ処理券印刷、燃料、車両点検修理等	6,171
役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金等	3,400	役務費	粗大ごみ処理券販売手数料 車両共済分担金等	3,301		
委託料	粗大ごみ受付業務委託	17,442	委託料	粗大ごみ受付業務委託	23,996		
使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	8,866	使用料及び賃借料	粗大ごみ受付システム機器リース料	8,778		
公課費	車両重量税	237	公課費	車両重量税	237		
合計(A)			36,116	合計(B)			42,483

予算増減 (B)-(A)	6,367	主な理由	労務単価の上昇による委託料の増。
-----------------	-------	------	------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	産業廃棄物対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136106000-001	
		予算所管課	環境産業局環境室産業廃棄物対策課			
		連絡先	(078)918-5784			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	衛生費	連絡先			
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 29 年度
	目	環境衛生費	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法、明石市紛争の予防及び調整に関する条例等		
	事業	産業廃棄物対策事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 産業廃棄物処理業者や排出業者への指導監督等を行い、産業廃棄物を適正に処理することにより、生活環境の保全及び向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
産業廃棄物処理業者等への立入検査	産業廃棄物処理業者等に対して立入検査を行い、法令の順守状況を確認する。	令和8年度	件	55
低濃度PCB廃棄物の未処理件数	令和8年度に処理期限を迎える低濃度PCB廃棄物について、保管事業者に対して調査や指導を行い、期限内の適正処理を進める。	令和8年度	件	0

- 事業内容**
- ① 廃棄物処理施設の設置許可等：産業廃棄物処理施設及び一般廃棄物処理施設等の設置許可等
令和6年度実績：0件 令和7年度見込：0件 令和8年度予定：0件
 - ② 廃棄物処理業者の許可等：産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の収集運搬業、処分業の許可等
令和6年度実績：3件 令和7年度見込：3件 令和8年度予定：3件
 - ③ 廃棄物の適正な管理：産業廃棄物管理票交付等状況報告書の届出受付
令和6年度実績：883件 令和7年度見込：834件 令和8年度予定：850件
 - ④ 使用済自動車の引取等の登録等：引取業、7トン回収業の登録申請受理、解体業、破砕業の許可等
令和6年度実績：1件 令和7年度見込：3件 令和8年度予定：1件
 - ⑤ ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の保管・処分の状況に関する届出の受理等：PCB廃棄物の保管・処分の状況に関する届出受理
令和6年度実績：63件 令和7年度見込：62件 令和8年度予定：40件
 - ⑥ 廃棄物処理業者等の指導監督：産業廃棄物、使用済自動車、PCB廃棄物に関する立ち入り検査や指導等
令和6年度実績：41件 令和7年度見込：63件 令和8年度予定：55件
 - ⑦ 廃棄物の多量排出事業者からの報告書の受理等：産業廃棄物を1,000t以上排出する事業者等からの届出受理等
令和6年度実績：87件 令和7年度見込：88件 令和8年度予定：86件
 - ⑧ 土砂埋立等の許可：1,000m²以上の埋立の許可
令和6年度実績：6件 令和7年度見込：5件 令和8年度予定：5件
 - ⑨ 近畿ブロック産業廃棄物処理対策協議会への参加
令和6年度実績：19回 令和7年度見込：19回 令和8年度予定：19回
 - ⑩ 不適正処理事案等の対応及びパトロール
令和6年度実績：158日 令和7年度見込：156日 令和8年度予定：155日

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	2,441	46,100	48,541	277	0	243	48,021	正規	5.00	アルバイト	0.00
07当初予算	5,673	46,900	52,573	250	0	2,900	49,423	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	2,448	46,900	49,348	250	0	243	48,855	任期付	2.00	合計	7.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	専門家指導謝礼	75		報償費	専門家指導謝礼	75
旅費	研修旅費等	500	旅費	研修旅費等	454		
需用費	消耗品費等	502	需用費	消耗品費等	502		
委託料	PCB廃棄物処理委託(行政代執行)等	4,349	委託料	産業廃棄物管理システム保守業務等	1,160		
使用料及び賃借料	コピー使用料等	130	使用料及び賃借料	コピー使用料等	140		
負担金補助及び交付金	近畿ブロック産業廃棄物処理対策協議会等	117	負担金補助及び交付金	近畿ブロック産業廃棄物処理対策協議会等	117		
合計(A)			5,673	合計(B)			2,448

予算増減(B)-(A)	-3,225	主な理由	行政代執行に伴うPCB廃棄物処理費用の減額による委託料の減
-------------	--------	------	-------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	狂犬病予防対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136107000-001			
		予算所管課	環境産業局環境室あかし動物センター					
		連絡先	(078)918-5797					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	衛生費	連絡先					
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 12 年度		
	目	予防費	根拠法令・要綱等	狂犬病予防法				
	事業	狂犬病予防対策事業						
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	狂犬病の発生予防を目的に、犬の飼い主に対し登録及び狂犬病予防注射の重要性について啓発及び実施を促し、公衆衛生の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
狂犬病予防注射接種率	注射頭数 ÷ 登録頭数	令和8年度	%	70	
事業内容	①狂犬病発生時の措置 ②犬の登録(窓口及び獣医師会への委託) ③狂犬病予防注射済票の発行(窓口及び獣医師会への委託) ④犬の登録や狂犬病予防注射の啓発 ⑤野犬の抑留 ⑥抑留犬の返還・処分				
	(令和6年度実績) 新規登録1,135頭 注射頭数 10,030頭 登録頭数14,035頭				
	(令和7年度見込み) 新規登録1,200頭 注射頭数 10,050頭 登録頭数14,400頭				
	(令和8年度予定) 新規登録1,000頭 注射頭数 10,000頭 登録頭数14,300頭				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○							○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	2,871	15,400	18,271	0	0	8,436	9,835	正規	1.50	アルバイト	0.00
07当初予算	3,410	15,400	18,810	0	0	8,300	10,510	再任用	0.00	その他	0.30
08当初予算	3,910	15,400	19,310	0	0	8,402	10,908	任期付	1.00	合計	2.80

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費(注射済票、鑑札ほか)ほか	610		需用費	消耗品費(注射済票、鑑札ほか)ほか	610
	役務費	予防接種通知郵送料	1,100		役務費	予防接種通知郵送料	1,100
	委託料	手数料収納事務、通知ハガキ圧着加工費	1,700		委託料	手数料収納事務、通知ハガキ圧着加工費	2,200
	合計(A)				3,410	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	500	主な理由	材料費等物価高騰による委託料の増
-------------------------	-----	-------------	------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	あかし動物センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136107000-002		
		予算所管課	環境産業局環境室あかし動物センター				
		連絡先	(078)918-5797				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	衛生費	連絡先				
	項	保健衛生費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 30 年度	
	目	動物センター費	根拠法令・要綱等	動物の愛護及び管理に関する法律、兵庫県動物の愛護及び管理に関する条例、飼い主のいない猫等の去勢・不妊手術助成金交付要綱			
	事業	あかし動物センター管理運営事業					
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	4-3 環境の保全と創造			委託	○	指定管理	
個別計画							

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 「人と動物の共生による めくもりと安らぎのあるまち 明石」を基本方針に、動物の管理、動物取扱業の登録・指導のほか、動物の適正飼養の啓発や、ペットに関する相談など、動物に関わる様々な業務を積極的に展開し、広く市民の方々に親しまれる施設の運営を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
動物愛護に関するイベント回数	市民に動物に対する理解や命の大切さを伝えるイベントの開催回数	令和8年度	回	15
人にも動物にもやさしいまち授業実績	市内小学校2年生を対象に獣医師職員が、人と動物のかかわりや、その命について考える授業を行う学校数	令和8年度	校	8

- | | |
|--|--|
| ①動物愛護思想の普及啓発
②動物の適正飼養の啓発、指導
③ペットに関する相談
④犬、猫の引取り
⑤負傷した犬、猫等の収容
⑥犬、猫の返還、譲渡及び処分
⑦行方不明動物の情報管理
⑧第一種、第二種動物取扱業の登録受付、監視、指導 | ⑨特定動物の飼養、保管許可、監視、指導
⑩実験動物飼養施設の届出
⑪飼い主のいない猫去勢不妊手術助成金の交付
⑫明石まちなねプロジェクトの推進
⑬災害時におけるペット災害対策の普及啓発
⑭人にも動物にもやさしいまち授業の実施
⑮学校等と連携による動物愛護普及啓発
⑯人と動物の共生によるまちづくり連絡会 |
|--|--|
- 事業内容**
- 飼い主のいない猫去勢不妊手術助成金交付実績
 (令和6年度実績) オス 73 匹 メス 97 匹 合計 170 匹
 (令和7年度見込) オス 68 匹 メス 88 匹 合計 156 匹
 (令和8年度予定) オス 150 匹 メス 150 匹 合計 300 匹
- 人にも動物にもやさしいまち授業実績
 (令和6年度実績) 6校
 (令和7年度見込) 7校
 (令和8年度予定) 8校
- 動物愛護に関するイベント回数
 (令和6年度実績) 19回
 (令和7年度見込) 17回
 (令和8年度予定) 15回

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○							○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	38,175	28,960	67,135	0	0	388	66,747	正規	4.50	アルバイト	0.00
07当初予算	47,261	40,300	87,561	0	0	500	87,061	再任用	0.00	その他	0.70
08当初予算	45,981	40,300	86,281	0	0	403	85,878	任期付	1.00	合計	6.20

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和7年度当初予算事業費明細	報償費
	需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費等	8,165		需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費等	8,076
	委託料	維持管理業務委託(動物飼養管理、施設維持管理)等	33,338		委託料	維持管理業務委託(動物飼養管理、施設維持管理)等	33,193
	備品購入費	AED、ポータブル電源、芝刈り機等	950		備品購入費	猫保護器等	265
	負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金等	3,300		負担金補助及び交付金	飼い主のいない猫去勢・不妊手術助成金等	3,000
	その他	旅費、役務費、使用料及び賃借料、公課費	1,007		その他	旅費、役務費、使用料及び賃借料、公課費	958
	合計(A)	47,261		合計(B)	45,981		

予算増減(B)-(A)	-1,280	主な理由	備品購入費及び事業見直しによる需用費の減
--------------------	--------	-------------	----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	商業振興対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136201000-001			
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度		
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則 明石市技能職者表彰規程				
	事業	商工業振興対策事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	委託	○		指定管理			
個別計画	商業振興基本計画							

事業の目的
 市内の比較的小規模の商工業やサービス業を行う者等 小規模事業者に対して振興施策を実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経営指導事業実績数	個別指導実績件数 集団指導(講座、セミナー)実施回数、参加人数	令和8年度	件、講座、人	290件 6講座、380人

事業内容

I 市内中小企業支援に関する業務及び商店街活性化支援に関する業務を推進するため、以下①～⑥を業務委託により、③～⑥を補助事業により実施する。

①中小企業活性化支援事業業務委託
 中小企業に対して、個別指導、集団指導(研修会業務等)を実施。経営安定化を図る目的で産業振興に関する事業(継続した経営支援等)を実施

②明石市商店街活性化支援事業業務委託(まち賑わい創出事業補助(イベント補助)、商業団体共同事業補助(施設整備補助)、街路灯電気料補助)
 【令和6年度】 38件、12,486千円 【令和7年度(見込)】 39件、14,999千円 【令和8年度(見込)】 41件、17,200千円

③明石市住宅リフォーム補助(市内居住の市民が居住する持ち家の改修工事に係る費用を補助)
 【令和6年度】 51件、4,784千円 【令和7年度(見込)】 51件、4,721千円 【令和8年度(見込)】 50件、5,000千円

④商店街若者・女性新規出店チャレンジ応援事業補助
 【令和6年度】 1件、750千円 【令和7年度(見込)】 1件、656千円 【令和8年度(見込)】 1件、750千円

⑤オンラインビジネスサイトの運営補助(WEB上の登録者同士のオンライン交流により、新たなビジネスチャンス創出を支援)

⑥チャレンジ・スタートアップ事業者支援補助(新商品開発に取り組むための機械の購入及び販売促進に係る費用等の助成)
 【令和6年度】 4件、1,707千円 【令和7年度(見込)】 10件、4,104千円 【令和8年度(見込)】 10件、5,000千円

II 明石市技能職者表彰(優れた技能を有する人を各産業団体の推薦により表彰)
 【令和6年度(実績)】 13職種16名 【令和7年度(実績)】 9職種13名 【令和8年度(見込)】 10職種10名

III 明石市商業振興基本計画の改定
 改定時期:令和9年3月(予定)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○	○		○		○				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	33,675	9,865	43,540	463	0	10,222	32,855	正規	0.80	アルバイト	0.00
07当初予算	45,909	11,200	57,109	6,690	0	10,221	40,198	再任用	0.80	その他	0.00
08当初予算	44,162	11,200	55,362	690	0	10,221	44,451	任期付	0.50	合計	2.10

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	委員報酬	250		報償費	委員報酬	969
	旅費	近接地旅費等	59		旅費	近接地旅費等	85
	需用費	消耗品費 技能職者表彰受賞者記念品	380		需用費	消耗品費 技能職者表彰受賞者記念品	388
	委託料	商店街活性化支援業務等	25,600		委託料	商店街活性化支援業務、商業振興基本計画の業務等	29,100
	使用料及び賃借料	コピー使用料	370		使用料及び賃借料	コピー使用料	370
	負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成、商店街空き店舗対策事業補助 等	19,250		負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成、商店街空き店舗対策事業補助 等	13,250
	合計(A)		45,909		合計(B)		44,162

予算増減 (B)-(A)	-1,747	主な理由	卸売市場電力価格高騰対策補助金の減のため
-----------------	--------	------	----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	中小企業融資対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136201000-002		
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市中小企業融資制度要綱			
	事業	中小企業融資対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画				委託	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
融資実行額	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金	令和8年度	件数 千円	42 268,500
融資残高	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金	令和8年度	件数 千円	62 334,038

事業内容
【融資制度の概要】
 取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。
 中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが要件であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。

- 中小企業振興資金
 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転資金2,000万円 設備資金3,000万円 融資期間： 7年以内
- 特別小規模企業資金
 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転、設備資金とも500万円 融資期間： 5年以内
- 中小企業短期事業資金
 資金用途： 運転資金 融資限度額： 運転資金1,000万円 融資期間： 1年以内
- 創業支援資金
 資金用途： 運転資金・設備資金 融資限度額： 運転、設備資金とも1,000万円 融資期間： 7年以内

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	アルバイト	その他
06決算	24,009	1,595	25,604	0	0	24,000	1,604	正規	0.25	アルバイト	0.00
07当初予算	153,020	2,415	155,435	0	0	153,000	2,435	再任用	0.10	その他	0.00
08当初予算	169,000	2,415	171,415	0	0	169,000	2,415	任期付	0.00	合計	0.35

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費等	20		貸付金	融資預託金	169,000
	貸付金	融資預託金	153,000				
	合計(A)				153,020	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	15,980	主な理由	融資預託金の増のため
-------------------------	--------	-------------	------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	南二見会館等管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136201000-003		
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 62 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市南二見会館等管理運営要綱			
	事業	南二見会館等管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 貸館及び駐車場を運営することにより、二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
会館稼働率	利用件数/利用可能回数	令和8年度	%	10
駐車場稼働率	契約台数/全区画台数	令和8年度	%	100

二見臨海工業団地内企業の活動支援及びその従業員等の福利向上を図るために、南二見会館の貸館及び駐車場運営を管理運営委託により行う。

	令和6年度(実績)	令和7年度(見込)	令和8年度(見込)
委託料	11,344千円	12,300千円	12,400千円
貸館稼働率	13.5%	10.0%	10.0%
駐車場稼働率	100.0%	100.0%	100.0%

(駐車場)
 ・北駐車場(191区画)、南駐車場(190区画)で計381区画
 ・1区画1か月5,000円で賃貸借契約を締結し貸し出し(普通財産)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
06決算	11,344	2,000	13,344	0	0	24,066	-10,722	正規	0.30	非常勤	0.00
07当初予算	12,300	2,820	15,120	0	0	24,000	-8,880	再任用	0.10	その他	0.00
08当初予算	12,400	2,820	15,220	0	0	24,100	-8,880	任期付	0.00	合計	0.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
	委託料	管理運営業務委託料		12,300	委託料
合計(A)			合計(B)		
		12,300			12,400

予算増減 (B)-(A)	100	主な理由	管理運営委託料の増のため
-------------------------	-----	-------------	--------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	市民生活応援事業(プリペイド式ギフトカード配布事業)			新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号											
				予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課												
				連絡先	(078)918-5098												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	商工費		連絡先													
	項	商工費		自治/法定	自治事務	開始年度	令和 8 年度										
	目	商工業振興費		根拠法令・要綱等													
	事業	市民生活応援事業(プリペイド式ギフトカード配布事業)															
施策分野			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>								
個別計画				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>										
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)																
	物価高騰に係る生活者支援の一環として、19歳以上の市民一人あたり3,000円のプリペイド式ギフトカードを配布する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
	利用率	総利用金額/発行額(3,000円×対象者数)			令和8年度	%	95										
事業内容	○プリペイド式ギフトカード(バニラVisaギフトカード) ・配布金額: 3,000円分/人 ・配布対象: 19歳以上の市民(約253,300人) ・配布時期: 2026年8月頃(予定) ・配布方法: 世帯主の方へ対象人数×3,000円分がチャージされたプリペイド式ギフトカードを1枚配布する。(世帯ごとに1枚) ・利用店舗: Visa加盟店 ○財源 ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
								○	○								
事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)									
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	アルバイト	0.00						
				06決算	0	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00	
07当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00					
08当初予算	943,488	0	943,488	805,128	0	0	138,360	0	0	任期付	0.00	合計	0.00				
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
					需用費	印刷製本費(案内等)	1,000										
					役務費	通信運搬費(郵便料)	72,600										
					委託料	カード発行業務・封入封緘業務	869,888										
					合計(A)	0		合計(B)	943,488								
予算増減(B)-(A)	943,488	主な理由															

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	ブランド化事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136201000-004		
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市観光基本構想、明石市水産業振興計画、明石市商業振興基本計画、明石市農業基本計画			
	事業	ブランド化事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	水産業振興計画			委託	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石鯛や明石だこ等の全国に誇れる明石産品を一体的にプロモーションすることで、明石産品のブランド化や新たな魅力による販路開拓や市場拡大、高付加価値化による収益性の向上を図り、もって漁業の活性化と経営安定化、産業全体の活性化を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
メディアへの掲載	テレビ、新聞、雑誌等で紹介された件数	令和8年度	件	50

事業内容

- 明石産品を魅力的な観光資源として活用し、生産者や事業者等と連携した消費者への一体的なプロモーション
- 明石産品を活用した新商品や加工品の開発
- 水産物をはじめとした明石産品にかかるPR、販路拡大、販路開拓に資する業務

明石産品ブランド化事業(明石市漁業組合連合会に補助)
 ①半夏生たこまつり:平成26年度から開催(生産者や事業者等と連携した半夏生と明石だこのPR事業)
 ②明石のりまつり :平成27年度から開催(生産者や事業者等と連携し、新のりのPRや販売等を実施)
 ※事業内容の一部見直しの検討

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○		○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
06決算	2,574	5,970	8,544	0	0	0	8,544	正規	0.70	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	2,574	6,310	8,884	0	0	0	8,884	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	2,576	6,310	8,886	0	0	0	8,886	任期付	0.20	合計	0.90

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
委託料	明石産品ブランド化事業	2,500	負担金補助及び交付金	明石産品ブランド化事業補助金、兵庫県物産協会負担金	2,576
負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	74			
合計(A)			合計(B)		
2,574			2,576		

予算増減(B)-(A)	2	主な理由	兵庫県物産協会負担金の増のため
--------------------	---	-------------	-----------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	労働者福祉事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136201000-005		
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則			
	事業	労働者福祉事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	奨学金返済支援数	兵庫県奨学金返済支援制度への上乗せ支援を実施した人数	令和8年度	人	20
事業内容	①兵庫県奨学金返済支援制度を導入した中小企業への上乗せ支援する。(従業員1人当たりにつき上限3万円) ②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業従事者の福祉等にかかる諸事業を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を支払う。 ③明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施する。また、同協議会の事業活動に対して補助する。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○	○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
06決算	2,109	6,120	8,229	272	0	0	7,957	正規	0.70	アルバイト	0.00
07当初予算	2,710	6,630	9,340	300	0	0	9,040	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	2,710	6,630	9,340	300	0	0	9,040	任期付	0.30	合計	1.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	労働者福祉業務、自立就職支援事業	1,100		委託料	労働者福祉業務、自立就職支援事業	1,100
	負担金補助及び交付金	奨学金返済支援の補助等、負担金	1,610		負担金補助及び交付金	奨学金返済支援の補助等、負担金	1,610
	合計(A)				2,710	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	勤労福祉会館管理運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136201000-006		
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度	
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市立勤労福祉会館条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例			
	事業	勤労福祉会館管理運営事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画			委託	指定管理	○		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	勤労者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	稼働率	利用件数/利用可能回数	令和8年度	%	71
事業内容	1 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として勤労福祉会館の管理運営を行う。 令和6年度(実績) 令和7年度(見込) 令和8年度(見込) ・ 稼働率 65.4% 71% 71% ・ 利用人数 112,255人 111,000人 111,000人 ・ 利用件数 5,883件 6,300件 6,300件 2 指定管理事業として、勤労市民の福利厚生のための提案事業を実施する。 健康増進事業 地域活動支援事業 就業スキルアップ事業 交流事業 等				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	61,936	2,025	63,961	0	0	1,765	62,196	0.40	0.00	0.00
07当初予算	59,328	3,240	62,568	0	0	1,800	60,768	0.00	0.00	0.00
08当初予算	57,300	3,240	60,540	0	0	1,800	58,740	0.00	0.00	0.40

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	AED使い捨てパッド	28		委託料	指定管理料	57,300
	委託料	指定管理料	59,300				
	合計(A)				59,328	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-2,028	主な理由	修繕に係る指定管理料の減のため
-----------------	--------	------	-----------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136201000-007	
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	中高年齢労働者福祉センター費	根拠法令・要綱等	明石市立中高年齢労働者福祉センター条例及び施行規則、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	事業	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画		委託	指定管理	○		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	中高年齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	稼働率	利用件数/利用可能回数	令和8年度	%	81
事業内容	1 日本環境マネジメント㈱を指定管理者として中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）の管理運営を行う。 令和6年度（実績） 令和7年度（見込） 令和8年度（見込） ・ 稼働率 69.1% 81% 81% ・ 利用人数 74,432人 74,200人 74,200人 ・ 利用件数 4,281件 4,250件 4,250件 2 指定管理事業として、中高年齢労働者をはじめとする勤労市民の福利厚生のための提案事業を実施する。 健康増進事業 地域活動支援事業 就業スキルアップ事業 交流事業 等				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他
06決算	34,916	2,025	36,941	0	0	487	36,454	0.40	0.00	0.00
07当初予算	35,728	3,240	38,968	0	0	505	38,463	0.00	0.00	0.00
08当初予算	35,700	3,240	38,940	0	0	500	38,440	0.00	0.00	0.40

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	AED使い捨てパッド	28		委託料	指定管理料	35,700
	委託料	指定管理料	35,700				
	合計 (A)				35,728	合計 (B)	

予算増減 (B)-(A)	-28	主な理由	需用費の減のため
-----------------	-----	------	----------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市開発資金貸付金償還金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136201000-008		
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	都市開発資金の貸付けに関する法律			
	事業	都市開発資金貸付金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画				委託	指定管理		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 国及び明石市が保留床取得資金として明石地域振興開発㈱に対して貸付した無利子貸付金 市が同社から償還を受け、その半額を国に償還する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
償還金の受入	同社から市への償還金が契約どおり返還されること	令和8年度	千円	28,466
償還金の返済	市が国への償還金を契約どおり返還すること	令和8年度	千円	14,233

事業内容

再開発ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市からの無利子貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。

●同社から市への償還金額
 平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円)
 平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円)
 平成24年度～令和6年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円)
 令和7年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円)
 令和8年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
							○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他	
06決算	61,796	2,025	63,821	0	0	61,796	2,025	正規	0.25	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	45,131	2,025	47,156	0	0	45,131	2,025	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	14,233	2,025	16,258	0	0	14,233	2,025	任期付	0.00	合計	0.25

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和7年度当初予算事業費明細	償還金利息及び割引料
合計(A)			合計(B)				
		45,131			14,233		

予算増減 (B)-(A)	-30,898	主な理由	償還金の減のため(令和8年度で償還完了)
-----------------	---------	------	----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136201000-009		
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	市場事業費	連絡先				
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度	
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例			
	事業	一般管理事務事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画			委託	指定管理	○		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
市民の食生活の向上と生鮮食料品の取引の適正化とその流通の円滑を図り、供給安定に寄与する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
市場の取扱高	市場の活性化をめざす上で市場における取扱高の増減が指標となる。	令和8年度	億円	100

事業内容

①予算・決算・会計等の庶務に関する業務
 ②卸売業者の指導、監督、検査に関する業務
 ③市場施設の使用許可等に関する業務
 ④仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	1,088	810	1,898	0	0	566	1,332	正規	0.15	アルバイト	0.00
07当初予算	1,292	1,215	2,507	0	0	640	1,867	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	1,242	1,215	2,457	0	0	640	1,817	任期付	0.00	合計	0.15

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	旅費	全国公設地方卸売市場協議会総会等出席旅費		68	旅費	旅費
需用費	需用費	せり人章等作成	25	需用費	需用費	せり人章等作成	25
役務費	役務費	建物総合損害共済金	439	役務費	役務費	建物総合損害共済金	458
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	600	使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	600
負担金補助及び交付金	負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会負担金等	60	負担金補助及び交付金	負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会負担金等	60
公課費	公課費		100	公課費			50
合計 (A)			1,292	合計 (B)			1,242

予算増減 (B)-(A)	-50	主な理由	旅費・公課費の減のため
---------------------	-----	-------------	-------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	市場施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136201000-010		
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	市場事業費	連絡先				
	項	市場事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度	
	目	市場管理費	根拠法令・要綱等	明石市地方卸売市場業務条例			
	事業	市場施設維持管理事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	○	指定管理	○

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 卸売市場を適正かつ安全に機能させるため、市場施設の維持管理を実施する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
修繕	水銀灯、グレーチング、樋等の比較的軽易なものの修繕	令和8年度	件 千円	50 15,000

事業内容

①榎明石卸売市場管理センターを指定管理者として卸売市場の管理運営を行う。
 ②新池等の除草に関する業務
 ③卸売市場のあり方検討に係る支援業務

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○	○						○			○		○			○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	14,649	2,835	17,484	0	0	0	17,484	正規	0.60	アルバイト	0.00
07当初予算	12,121	4,860	16,981	0	0	0	16,981	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	22,769	4,860	27,629	0	0	0	27,629	任期付	0.00	合計	0.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	あり方検討委員会委員報償費等	268	報償費	あり方検討委員会委員報償費等	121
旅費	先進地視察旅費等	250	旅費	先進地視察旅費等	182
需用費	消耗品費等	83	需用費	消耗品費等	66
委託料	市場棟保全業務委託 新池除草業務委託	11,500	委託料	施設保全業務、新池除草業務、あり方検討に係る支援業務	22,400
使用料及び賃借料	コピー使用料	20			
合計(A)			合計(B)		
12,121			22,769		

予算増減 (B)-(A)	10,648	主な理由	あり方検討に係る支援業務に係る委託料の増のため
-----------------	--------	------	-------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 長期債元金償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136201000-011												
		予算所管課	環境産業局産業振興室商工政策課														
		連絡先	(078)918-5098														
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業		事業所管課													
	款	公債費		連絡先													
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度										
	目	元金		根拠法令・要綱等	地方自治法第230条												
	事業	長期債元金償還金															
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他											
個別計画				委託	指定管理	○											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 長期債元金を返済し、債務を解消する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
事業内容	市場設備整備に係る長期債の元金の返済																
	年度	償還額															
	令和6年度決算	38,392千円															
	令和7年度見込	38,724千円															
	令和8年度見込	35,913千円															
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
												○					
	事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)								
	06決算	38,392	810	39,202	国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.15	アルバイト	0.00					
07当初予算	38,724	1,215	39,939	0	0	21,804	18,135	再任用	0.00	その他	0.00						
08当初予算	35,913	1,215	37,128	0	0	20,415	16,713	任期付	0.00	合計	0.15						
令和7 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	令和8 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額										
	償還金利息及び割引料	長期債元金償還金	38,724		償還金利息及び割引料	長期債元金償還金	35,913										
	合計(A)		38,724		合計(B)		35,913										
予算増減 (B)-(A)	-2,811		主な理由	長期債元金償還金の減のため													

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 長期債利子		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136201000-012											
		予算所管課		環境産業局産業振興室商工政策課												
		連絡先		(078)918-5098												
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業		事業所管課												
	款	公債費		連絡先												
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度									
	目	利子		根拠法令・要綱等 地方自治法第230条												
	事業	長期債利子														
施策分野		3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法												
個別計画				直営	補助・助成	その他										
				委託	指定管理	○										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	長期債利子を返済し、債務を解消する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
市場設備整備に係る長期債の利子の支払い																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">年度</td> <td style="text-align: center;">償還額</td> </tr> <tr> <td>令和6年度決算</td> <td>1,734千円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度見込</td> <td>1,402千円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度見込</td> <td>1,083千円</td> </tr> </table>								年度	償還額	令和6年度決算	1,734千円	令和7年度見込	1,402千円	令和8年度見込	1,083千円	
年度	償還額															
令和6年度決算	1,734千円															
令和7年度見込	1,402千円															
令和8年度見込	1,083千円															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○					
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.15	アルバイト	0.00				
06決算		1,734	810	2,544	0	0	949	1,595	再任用	0.00	その他	0.00				
07当初予算		1,402	1,215	2,617	0	0	766	1,851	任期付	0.00	合計	0.15				
08当初予算		1,083	1,215	2,298	0	0	588	1,710								
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
		償還金利子及び割引料	長期債利子			1,402		償還金利子及び割引料	長期債利子		1,083					
		合計(A)		1,402			合計(B)		1,083							
予算増減 (B)-(A)		-319		主な理由	長期債利子の減のため											

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業一般振興事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136202000-001			
		予算所管課	環境産業局産業振興室農業振興課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか				
	事業	農業一般振興事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内農業者及び一般市民。SDGsの取組を契機とする環境への配慮をはじめ、農業を取り巻く環境の変化や多様化する消費者の農業へのニーズに対応するため、持続可能な農業の振興を推進する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
環境保全型農業取組面積	緑肥（ヘアリーベッチ・レンゲ）を利用し、化学肥料・化学合成農薬の5割低減に取組む環境にやさしい農業の取組面積	令和8年度	ha	45

- 事業内容**
- 環境保全型農業の推進
 緑肥作物（ヘアリーベッチ等）の作付けにより、化学肥料、化学合成農薬の低減に取組む生産者に対し支援を行う。また、環境に配慮した資材や緑肥種子の購入費の助成を行う。【令和6年度：8組織 40ha、7年度：8組織 43ha（見込）、8年度：8組織 45ha（予定）】
 - 新規就農者及び認定農業者の育成・支援
 後継者不足、担い手不足に対応するため、新規就農者の就農相談・経営計画の策定支援等を実施するとともに、認定農業者の経営相談・事業導入の支援等を実施する。
 - 水田農業の推進
 国の中核的な農業政策（経営所得安定対策事業）を円滑に進めるため、水田の作付け調査を行うAI（人工知能）などを活用したシステムを活用することにより、より正確な現状把握を行う。
 - 有害鳥獣・特定外来生物の駆除
 近年、生息数が急激に増加し、農作物に被害を与えている特定外来生物（アライグマ・ヌートリア）等の駆除を行う。（県猟友会明石支部委託）
 【有害鳥獣駆除数：令和6年度328頭、7年度350頭（見込）、8年度350頭（予定）】
 - 物価高騰対策
 酪農業者、環境保全型農業に取り組む農業者に対し、物価高騰に伴う飼料代や緑肥種子代の助成を行う。
 - あかし農業未来プロジェクト
 第3次明石市農業基本計画に基づき、持続可能で力強い農業を推進するため、農地の集約化や大規模化が見込まれる農業者に対し、大型機械やスマート農業の導入支援等を行う。また、魚住東部地区においてワークショップや研修会等を開催し、同地区の農業振興のあり方について検討を行う。

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○						○	○			○			○		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
06決算	16,941	38,460	55,401	9,879	0	0	45,522	正規	4.30	非常勤	0.00
07当初予算	21,905	44,530	66,435	14,665	0	500	51,270	再任用	0.60	その他	0.00
08当初予算	30,763	44,530	75,293	12,590	0	800	61,903	任期付	2.30	合計	7.20

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会	187		報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区域変更審査会、魚住東部地区農業者向け研修会	537
需用費	消耗品費、食糧費	135	需用費	消耗品費、食糧費	135		
役務費	通信運搬費	100	役務費	通信運搬費	100		
委託料	有害鳥獣等捕獲委託、作付け状況データ登録システム構築業務委託、農業振興地域整備計画の総合見直し業務委託等	5,980	委託料	有害鳥獣等捕獲委託、作付け状況データ登録システム構築業務委託等	5,080		
負担金補助及び交付金	環境保全型農業直接支払、環境創造型農業資材購入助成事業、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等	15,458	負担金補助及び交付金	環境保全型農業直接支払、環境創造型農業資材購入助成事業、物価高騰対策、あかし農業未来プロジェクト関連補助金等	24,866		
その他	使用料、旅費	45	その他	使用料、旅費	45		
合計(A)			21,905	合計(B)			30,763

予算増減(B)-(A)	8,858	主な理由	新規補助事業開始による増額
-------------	-------	------	---------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 水田農業振興対策事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136202000-002							
		予算所管課	環境産業局産業振興室農業振興課									
		連絡先	(078)918-5017									
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課								
	款	農林水産業費		連絡先								
	項	農業費		自治/法定	自治+法定	開始年度	不明					
	目	農業振興費		根拠法令・要綱等	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、経営所得安定対策実施要綱							
	事業	水田農業振興対策事業			実施方法	直営	補助・助成	○				
施策分野	3 産業・観光分野		委託	○		指定管理						
個別計画	農業基本計画											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）											
	市内農業者及び一般市民。国の農業施策（経営所得安定対策）に併せて、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物栽培への助成を行い、農業者と市民の交流の場、市民が「農」に触れ合う場を提供し、地域農業に対する理解を深めてもらう。											
	成果指標											
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値						
	補助対象イベント参加者数	水田を活用したイベントの参加人数		令和8年度	人数	1100						
事業内容	1 水田を活用したイベントや景観作物への助成 米作り体験やレンゲ祭など水田を活用したイベント及び景観作物の種子代に対して助成する。 【イベント助成：令和6年度5団体、7年度5団体（見込）、8年度5団体（予定）】											
	2 水田農業施策の推進 国の経営所得安定対策（水田農業政策）に関する農会や農業者への制度の周知や配布文書のとりまとめなどの事務を、地区代表農会や農協などで構成される明石市農業再生協議会へ委託して実施する。また、経営所得安定対策の実施主体である同協議会へ国庫補助金（人件費など）を支払う。											
SDGs(17の目標)												
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧					
○												
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.50	アルバイト	1.00
06決算		4,080	14,630	18,710	3,158	0	1,706	13,846	再任用	0.00	その他	0.00
07当初予算		4,683	14,490	19,173	3,200	0	1,400	14,573	任期付	0.20	合計	2.70
08当初予算		4,492	14,490	18,982	3,200	0	1,243	14,539				
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額			
	報償費	農業再生協議会委員報償		59		報償費	農業再生協議会委員報償		59			
	旅費	旅費		10		旅費	旅費		10			
	需用費	消耗品費		96		需用費	消耗品費		96			
	委託料	明石市農業再生協議会委託料		518		委託料	明石市農業再生協議会委託料		607			
	負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金、経営所得安定対策直接支払推進事業補助金		4,000		負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金、経営所得安定対策直接支払推進事業補助金		3,720			
	合計(A)					4,683	合計(B)		4,492			
予算増減 (B)-(A)		-191		主な理由	補助事業の見直しによる減額							

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	野菜産地育成事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136202000-003			
		予算所管課	環境産業局産業振興室農業振興課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱				
	事業	野菜産地育成事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	
個別計画	農業基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内野菜生産者。野菜試験栽培、種子代助成などを通じて野菜農家の経営安定化を支援し、生産量維持・増加及び野菜産地の維持を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
キャベツ・ブロッコリー奨励品種の活用状況	農家によるキャベツ・ブロッコリー奨励品種の購入数	令和8年度	袋 +トレー枚	2300	
事業内容	<p>1 野菜生産振興事業 市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの奨励品種を選び出し、これらの普及を図る等、明石市園芸連合会と連携して産地強化に取り組む。 【令和6年度:キャベツ16種類 ブロッコリー9種類、7年度:キャベツ16種類 ブロッコリー10種類(見込)、8年度:キャベツ16種類 ブロッコリー9種類(予定)】</p> <p>2 産地育成試験 キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。</p> <p>3 種子代助成 キャベツ・ブロッコリーの奨励品種について、品種の統一を図るため、明石市園芸連合会を通じて種子代の一部を助成する。</p>				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	414	8,985	9,399	0	0	0	9,399	正規	0.25	アルバイト	0.00
07当初予算	1,365	4,865	6,230	800	0	0	5,430	再任用	0.40	その他	0.00
08当初予算	1,365	4,865	6,230	800	0	0	5,430	任期付	0.40	合計	1.05

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	食糧費	10		需用費	食糧費	10
	委託料	野菜品種比較試験栽培他委託料、新規野菜試験栽培委託料	300		委託料	野菜品種比較試験栽培他委託料、新規野菜試験栽培委託料	300
	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,050		負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,050
	その他	旅費	5		その他	旅費	5
	合計(A)				1,365	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	地産地消推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136202000-004		
		予算所管課	環境産業局産業振興室農業振興課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度	
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	明石市第5次長期総合計画			
	事業	地産地消推進事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	農業基本計画	委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内農業者及び一般市民。市民を対象とした農業体験や地元農産物の保育施設での活用を通じて、農業に対する理解を醸成するとともに地産地消を推進する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
農産物の収穫体験等の参加人数	イベントへの参加人数により、事業の定着度や有効性の指標とする。	令和8年度	人数	1800

事業内容

- 農作物の栽培・収穫体験等の実施
農協への委託により、小学生・幼稚園児・保育園児やその保護者を対象に、スイートコーン・さつまいもの栽培・収穫体験を実施する。
- 保育施設への給食用食材の提供及び出前講座の実施
農協への委託により、保育施設に地元の新鮮野菜やお米を届けるとともに、生産者による出前授業を実施する。
- 農産物のプロモーションの強化
明石農業青年クラブと連携し、イベントへの参加などを通して、明石産品や農業に関するプロモーションを強化する。

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	901	8,395	9,296	0	0	0	9,296	0.65	0.00	0.00
07当初予算	1,560	5,585	7,145	0	0	0	7,145	0.00	0.00	0.00
08当初予算	1,560	5,585	7,145	0	0	0	7,145	0.10	0.00	0.75

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和7年度当初予算事業費明細	委託料
合計 (A)			合計 (B)				
		1,560			1,560		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業用施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136202000-005			
		予算所管課	環境産業局産業振興室農業振興課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農地費	根拠法令・要綱等	法定外公共物管理条例 土地改良法				
	事業	農業用施設維持管理事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能を保全する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

【事業内容】

- 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修工事を行う。
- 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。
- 水路境界ため池台帳システムの保守更新および機器の更新を行う。
- 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした多面的機能支払交付金にかかる市補助金の支払い。
- 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金および、土地改良区への補助金の支払い。
 （農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業）
 農業用施設維持管理（ため池、水路、ポンプ等）14箇所（土地改良施設維持管理適正化事業負担割合 国：30%県30%市20%地元20%）
- 維持管理適正化事業による工事の実施 令和8年度工事実施箇所 農業用施設維持管理工事 1か所
- ため池の治水活用に取組むため池管理者への補助金の支払い。
 ため池27箇所ついて、ため池1箇所当たり35,000円/月、補助期間は最大2か月（水利施設管理強化事業 負担割合 国：50%県25%市25%）
- 特定外来生物ナガエツルノゲイトウの駆除及び防除対策を行う。（水利施設管理強化事業 負担割合 国：50%県25%市25%）

【実績】

- 緊急維持補修 令和5年度 19件 令和6年度 21件 令和7年度見込み 20件
- 改修資材支給 令和5年度 6件 令和6年度 6件 令和7年度見込み 10件
- 土地改良施設維持管理適正化事業
 令和5年度 負担金17件 工事なし、令和6年度 負担金16件、工事5か所、令和7年度見込み 負担金 18件 工事 2か所
- 水利施設管理強化事業
 令和5年度 3箇所、令和6年度 21箇所 令和7年度見込み 20箇所

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	96,822	29,640	126,462	12,065	0	70,778	43,619	正規	2.60	アルバイト	0.00
07当初予算	52,843	31,600	84,443	15,246	0	24,385	44,812	再任用	1.80	その他	0.00
08当初予算	73,114	31,600	104,714	16,582	0	39,611	48,521	任期付	1.10	合計	5.50

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	1,643		需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	1,740
委託料	システム保守管理業務委託	2,976	委託料	システム保守管理業務委託、ナガエツルノゲイトウ駆除業務委託	4,200		
工事請負費	農業用施設維持管理費(単価契約)、維持管理適正化事業工事費	18,300	工事請負費	農業用施設維持管理費(単価契約)、維持管理適正化事業工事費	35,800		
負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金、維持管理適正化事業負担金	29,459	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金、維持管理適正化事業負担金	29,381		
その他	旅費、使用料	465	その他	旅費、使用料、サーバ・窓口PCほか周辺機器購入費	1,993		
合計(A)			52,843	合計(B)			73,114

予算増減 (B)-(A)	20,271	主な理由	委託料及び工事請負費の増額
-----------------	--------	------	---------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	土地改良事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136202000-006	
		予算所管課	環境産業局産業振興室農業振興課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度
	目	農地費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	土地改良事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 農業者や地域住民の財産であるため池や、農業用施設を市単独事業及び国庫補助事業により補修及び改修を計画的に実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

【事業内容】

- ため池や水路への不法投棄物の処分を行う。
- 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量等が必要な箇所について測量を行う。
- 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域からの要望に基づきため池や水路等の補修及び改修を行う。
ため池改修工事、魚住地区水路整備工事
- いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。
- 県営事業負担金の支払い。
土地改良施設耐震対策事業（東播用水地区水路橋の耐震対策を図る県営事業にかかる負担金）
 - 岩岡水路橋
- 林崎掘割水路の適正な維持管理を継続支援するため、明石掘割土地改良区へ負担金の支払い。
- 主な業務委託・工事
 - ①二又用水井堰（江井ヶ島）改修工事 ※負担割合 国：50% 県14% 市21% 地元15%（地域農業水利施設ストックマネジメント事業）
 - ②清水新田農道舗装工事
 - ③ため池カルテ作成業務委託
 - ④魚住東部ほ場整備検討業務委託
 その他ため池防災工事の実施

【実績】
 市単独事業 令和5年度 6地区 令和6年度 7地区 7年度見込み 7地区
 補助事業 令和5年度 2地区 令和6年度 1地区 7年度見込み 2地区

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○							○	○		○	○	○		○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他
06決算	93,262	25,680	118,942	39,685	38,400	890	39,967	正規	2.60	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	112,464	24,720	137,184	46,836	43,700	6,800	39,848	再任用	0.20	その他	0.00
08当初予算	129,154	24,720	153,874	56,371	36,400	21,200	39,903	任期付	0.90	合計	3.70

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費		消耗品費ほか		169	需用費	
委託料		農村地域防災減災事業、ため池カルテほか	17,500	委託料		ため池カルテ、魚住東部ほ場整備検討業務委託ほか	6,700
工事請負費		農業水路等長寿命化防災減災事業工事ほか	80,000	工事請負費		地域農業水利施設ストックマネジメント事業工事ほか	114,000
負担金補助及び交付金		土地改良事業負担金	14,532	負担金補助及び交付金		土地改良事業負担金、林崎掘割維持管理費	8,235
補償補填及び賠償金		工事に用仮設道路借地費	154	その他			50
その他		旅費、使用料、報償費ほか	109				
合計 (A)			112,464	合計 (B)			129,154

予算増減 (B)-(A)	16,690	主な理由	工事請負費の増額
-----------------	--------	------	----------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	国営東播用水農業水利事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136202000-007		
		予算所管課	環境産業局産業振興室農業振興課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 2 年度	
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法			
	事業	国営東播用水農業水利事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	○	
個別計画			委託	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 東播用水受益地に東播用水を安定的に供給することにより、受益地農業者の農業生産力の向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

【事業内容】
 1. 国営東播用水事業における維持管理及び総合管理にともなう負担金
 ①東播用水土地改良区維持管理賦課金
 東播用水の維持管理にかかる東播用水土地改良区への賦課金
 ②総合管理事業負担金
 東播用水の総合管理にかかる負担金
 ③国営土地改良事業負担金（東播用水二期事業）

【実績】
 ①東播用水土地改良区維持管理賦課金
 令和5年度 4,970千円 令和6年度 4,970千円 7年度見込み 4,970千円
 ②総合管理事業負担金
 令和5年度 1,160千円 令和6年度 1,508千円 7年度見込み 2,360千円
 ③国営土地改良事業負担金
 令和5年度 43千円 令和6年度 1,457千円 7年度見込み 1,457千円

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他	
06決算	8,369	8,910	17,279	503	0	0	16,776	正規	1.10	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	9,270	8,910	18,180	786	0	0	17,394	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	8,825	8,910	17,735	645	0	0	17,090	任期付	0.00	合計	1.10

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	東播用水二期事業関係旅費	10		旅費	東播用水二期事業関係旅費	10
負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	9,260	負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	8,815		
合計 (A)			9,270	合計 (B)			8,825

予算増減 (B)-(A)	-445	主な理由	加古川水系広域農業水利施設総合管理事業の事業費減による負担金の減額による。
---------------------	------	-------------	---------------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	水産一般振興事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	0136203000-001		
		予算所管課	環境産業局産業振興室豊かな海づくり課				
		連絡先	(078)918-5254				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市豊かな海づくり条例、明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給要綱			
	事業	水産一般振興事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
個別計画	水産業振興計画	委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)					
	市民、漁業協同組合及びその組合員。 明石鯛・明石だこ・明石のり等の水産物等明石の数々の製品の認知を高め、地産地消や食育に関する活動を通して児童や生徒を対象に郷土愛の醸成や消費啓発を目指す。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
事業内容	1 明石産水産物の調理教室 明石産水産物を学習に活用することで、子どもたちの地産地消への理解を促すとともに、食育を推進し地元産品の消費拡大を図る。					
	2 明石市豊かな海づくり資金(災害資金) コロナ対策として資金の借り入れに対して利子補給する。(R2~R9) マガキ養殖業支援対策として資金の借り入れに対して利子補給する。(R8~)					
	3 明石市漁業用燃油価格変動対策事業費補助金 漁業用燃油価格の急激な変動が漁業経営に与える影響を緩和することを目的として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、補助金を交付する。					
	(財政計画)					
	①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31~)[財政計画]					
	②のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8~)[財政計画]					
③漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。 豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44~)[H26年度限りで廃止]						

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
											○		○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	50,704	5,650	56,354	0	0	1	56,353	0.50	1.00	1.50
07当初予算	1,808	5,800	7,608	0	0	3	7,605	0.00	0.00	0.00
08当初予算	51,818	5,800	57,618	50,000	0	3	7,615	0.00	0.00	1.50

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	41		旅費	近接地旅費	49
	需用費	消耗品、修繕料、食糧費	64		需用費	消耗品、修繕料、食糧費	66
	委託料	明石産水産物の調理教室	1,500		委託料	明石産水産物の調理教室	1,500
	負担金補助及び交付金	(補助金)明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	203		負担金補助及び交付金	(補助金)明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給	50,203
	その他	(財計)漁業操業安全推進事業など(39,182)	0		その他	(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)	0
	合計(A)				1,808	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	50,010	主な理由	新規事業である明石市漁業用燃油価格変動対策事業費補助金の増による
--------------------	--------	-------------	----------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	栽培漁業推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0136203000-002			
		予算所管課	環境産業局産業振興室豊かな海づくり課					
		連絡先	(078)918-5254					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法				
	事業	栽培漁業推進事業						
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	水産業振興計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水産資源 マダイ、マダコ、ヒラメはじめとする魚介類は気象、海況、自然の条件により漁獲量が変動し、減少することが多いことから主要な水産種苗を適地に放流することで資源維持の底支えを図り、より安定した漁獲高が上がるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	放流尾数	種苗放流した有用水産魚種の数 マコガレイ、マダイ、ヒラメ、キジハタなど		尾	60,000
産卵用たこつぼ	地先海域に投入設置したたこつぼの数		個	2500	
事業内容	1 漁業者から聞き取りなどを行い、明石市地先の沿岸海域に適した種苗を種苗生産施設から調達し、適地に放流する。 マコガレイ、ヒラメ、キジハタ、マダイを放流する。 (実績) R4: マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流。 R5: マコガレイ、ヒラメ、メバル、キジハタ、マダイを放流。 R6: マコガレイ、ヒラメ、キジハタ、マダイを放流。 R7: マコガレイ、ヒラメ、キジハタ、マダイを放流。				
	2 兵庫県漁業調整規則第33条第1項第2号で規定された稚魚育成漁場(禁漁区)の適切な管理を行う。				
	3 マダコ産卵用たこつぼを明石市地先の好適地へ投入する。 (実績) R4: 明石地先海域へ、たこつぼ2,340個を投入。+たこつぼ931個投入(施肥関係) R5: 明石地先海域へ、たこつぼ2,240個を投入。+たこつぼ2,384個投入(魚礁関係) R6: 明石地先海域へ、たこつぼ2,240個を投入。+たこつぼ1,425個投入(魚礁関係) R7: 明石地先海域へ、たこつぼ2,240個を投入。+たこつぼ797個投入(魚礁関係) R8: 明石地先海域へ、たこつぼ2,240個を投入。(予定)				
	SDGs(17の目標)				
	①	②	③	④	⑤
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
	⑯	⑰	○	○	○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
06決算	4,319	4,990	9,309	0	0	0	9,309	0.60	0.00	0.00
07当初予算	4,333	5,640	9,973	0	0	0	9,973	0.00	0.00	0.00
08当初予算	4,333	5,640	9,973	0	0	0	9,973	0.00	0.00	0.60

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10
	需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,802		需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,802
	委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,521		委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,521
	合計(A)				4,333	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 豊かな海づくり事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136203000-003																																					
		予算所管課	環境産業局産業振興室豊かな海づくり課																																							
		連絡先	(078)918-5254																																							
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課																																							
	款	農林水産業費	連絡先																																							
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度																																				
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	明石市豊かな海づくり条例																																						
	事業	豊かな海づくり事業																																								
施策分野	4 生活・環境分野 4-3 環境の保全と創造		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>																																	
個別計画	水産業振興計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>																																			
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																																									
	漁場の環境改善が緊急の課題となっている中、漁業関係者をはじめ市民や事業者と連携しながら、実効性のある施策を展開することにより持続可能な「豊かな海」を再生する。																																									
	成果指標																																									
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値																																		
マダコの漁獲量		明石市漁獲統計における、マダコの漁獲量			R8	t	400																																			
事業内容	1 豊かな海づくり事業 ①肥料の散布/モニタリング調査(豊かな海づくり再生事業) 貧栄養化が危惧される漁場の栄養塩を取り戻す新たな取り組みとして、漁業者と連携し植物プランクトンが必要とする窒素やリンを増やすための「施肥」を行うとともに、その効果測定のためのモニタリング調査を実施する。 ②豊かな海づくり体験の創出(豊かな海づくり×海洋教育事業) 漁業者や県と連携し、明石の次世代を担う子どもたちを対象に、明石の海を実感する、守る、活かす取り組みにかかる体験機会を創出することにより、豊かな海に対する理解を深め、豊かな海実現へ繋げていく。 ③マダコの種苗生産技術開発支援 漁獲量が激減している明石はこの資源保護のため、ひょうご豊かな海づくり協会と連携し、マダコの種苗生産技術の開発支援を行う。 ④アマモ場造成等の支援 生物多様な豊かな海を実現するため、アマモ造成適地評価選定のための基礎調査及びアマモ場の分布域を拡大する造成事業を支援する。 2 国の交付金を活用した豊かな海づくり事業 豊かな海づくりに資する取り組みを実施する。																																									
	SDGs(17の目標)																																									
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td><td>⑪</td><td>⑫</td><td>⑬</td><td>⑭</td><td>⑮</td><td>⑯</td><td>⑰</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td> </tr> </table>									①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰								○	○		○			○	○		○
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰																										
							○	○		○			○	○		○																										
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)																																	
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他																															
06決算		20,065	6,990	27,055	9,750	0	0	17,305	1.00	0.00	0.00																															
07当初予算		20,110	9,050	29,160	0	0	0	29,160	0.00	0.00	0.00																															
08当初予算		23,410	9,050	32,460	0	0	0	32,460	0.00	0.00	1.00																															
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額																																	
	旅費	近接地旅費		10		旅費	近接地旅費		10																																	
	需用費	事務用品 消耗品費、印刷製本費		100		需用費	事務用品 消耗品費、印刷製本費		100																																	
	委託料	豊かな海づくり関連事業(施肥、マダコ増殖支援、アマモ場造成)		14,000		委託料	豊かな海づくり関連事業(施肥、マダコ増殖支援、アマモ場造成)		23,300																																	
	負担金補助及び交付金	魚礁の設置等		6,000																																						
	合計(A)		20,110		合計(B)		23,410																																			
予算増減(B)-(A)		3,300		主な理由	新規事業である豊かな海づくり×海洋教育事業の増による																																					

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁港管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136203000-004	
		予算所管課	環境産業局産業振興室豊かな海づくり課			
		連絡先	(078)918-5254			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	漁港管理費	根拠法令・要綱等	漁港及び漁場の整備等に関する法律、明石市漁港管理条例、海岸漂着物処理推進法		
	事業	漁港管理事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画	水産業振興計画	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	林崎漁港を主とする市管理の4漁港利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動を可能にする。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
漁船数	市が管理している漁港に係留している漁船数		隻	340												
事業内容	1 漁港の維持管理事業 ①R5年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港) ・街路灯維持補修工事 ・修景緑地等清掃維持作業 ・漁港施設補修工事 ・定期的な安全確認 ・漂砂対策 ・泊地維持浚渫 (実績) R2: 林崎漁港LED独立柱更新工事(11本) R3: 林崎漁港LED独立柱更新工事(8本)分電盤設置(2か所) R5: 林崎漁港LED独立柱更新工事(19本)分電盤設置(1か所)															
	②海岸漂着物等地域対策推進事業 漁業者と連携して海底ゴミ(タコ餌木)の回収処分や、市民と連携して林崎漁港区域(望海浜)の海岸漂着ゴミの回収処分を行う。															
	③夏季の林崎・松江海岸の利用者の駐車場の適正管理による周辺交通の円滑化、海岸利用者の利便性向上及び林崎漁港内での漁業活動の円滑化を図る。															
	④R7年4月より林崎漁港内に漁船以外の船舶係留放置等禁止区域を設定し、R10年3月末を期限に退去を促し、漁船の航行の安全を図る。															
	SDGs(17の目標)															
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
								○	○	○	○	○				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	17,343	7,370	24,713	757	0	11,405	12,551	正規	1.00	アルバイト	0.00
07当初予算	25,956	9,830	35,786	4,200	0	14,116	17,470	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	22,863	9,830	32,693	4,200	0	13,792	14,701	任期付	0.00	合計	1.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	20		旅費	近接地旅費	59
	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	1,360		需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	1,360
	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	12		役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	12
	委託料	漁港緑地等環境保全維持作業林崎漁港管理適正化業務委託等	14,300		委託料	漁港緑地等環境保全維持作業林崎漁港管理適正化業務委託等	14,300
	工事請負費	漁港施設補修等工事等	9,500		工事請負費	漁港施設補修等工事等	6,500
	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	764		負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	632
	合計(A)		25,956		合計(B)		22,863

予算増減(B)-(A)	-3,093	主な理由	工事請負費及び負担金の減による
-------------	--------	------	-----------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 沿岸漁場整備事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0136203000-005											
		予算所管課	環境産業局産業振興室豊かな海づくり課													
		連絡先	(078)918-5254													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	農林水産業費		連絡先												
	項	水産業費		自治/法定	自治事務	開始年度										
	目	沿岸漁業構造改善事業費		根拠法令・要綱等 水産基本法、漁港及び漁場の整備等に関する法律、水産多面的機能発揮対策交付金交付要綱、明石市補助金等交付規則												
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業														
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>												
個別計画		3-3 水産業の振興														
個別計画		水産業振興計画														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	明石市沿岸海域 漁場環境 漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
	活動組織数	機能発揮対策活動を行う活動組織		組織	6											
魚礁数	鹿之瀬漁場開発協議会で設置した魚礁の数		基	2												
事業内容	1 漁場生産力・水産多面的強化対策事業（令和7年度～令和11年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、漁業者を中心とした活動（浅場での海底耕うん）を支援する。 事業費を国・県・市が定率で負担。 （国70/100 県15/100 市15/100）															
	2 海洋環境の変化に対応した漁場保全緊急対策事業（令和7年度～） 漁業者等が緊急的に実施する悪化した漁場環境を回復するための活動（施肥）を支援する。															
	3 鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 （通常会費10万円、事業負担金490万円。） ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。															
	（実績） R7年度： ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の蛸集及び付着生物の状況などの実態を把握。（S.61～）															
	SDGs(17の目標)															
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
												○	○			
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	パート	その他	0.00			
06決算		146,541	5,900	152,441	136,800	0	0	15,641	0.90	0.00	0.00	0.00	0.00			
07当初予算		9,920	7,680	17,600	0	0	0	17,600	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
08当初予算		9,920	7,680	17,600	0	0	0	17,600	0.00	0.00	0.00	0.90	0.00			
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	旅費	近接地旅費		20		旅費	近接地旅費		20							
	使用料及び賃借料	備船料		150		使用料及び賃借料	備船料		150							
	負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協議会 等		5,094		負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協議会 等		5,094							
	負担金補助及び交付金	(補助金) 漁場生産力水産多面的強化対策		4,656		負担金補助及び交付金	(補助金) 漁場生産力水産多面的強化対策		4,656							
	合計(A)					9,920	合計(B)				9,920					
	予算増減 (B)-(A)		0			主な理由										

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	漁業経営構造改善事業	新規/継続	新規事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		予算所管課	環境産業局産業振興室豊かな海づくり課			
		連絡先	(078)918-5254			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 8 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	水産関係地方公共団体交付金等交付等要綱、水産業競争力強化緊急施設整備事業の実施基準等、兵庫県農林水産部補助金交付要綱、漁業経営構造改善事業事務処理要領		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○ その他	
個別計画	水産業振興計画		委託	指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 漁業収益力強化等に資する水産業共同利用施設等の整備を行うことにより、漁協の経営・事業改善の取り組みを促進する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
水産業共同利用施設	補助事業により整備されたのり種網冷凍保管庫の数		棟	1

事業内容
 「漁業経営構造改善事業」
 ノリ養殖業をはじめとする漁業の経営体質強化に向けた漁業関係施設の導入に対する補助金の交付(国費50/100 県費6~7/100)
 (実績)
 (H29.3月補正分)→H30年度へ繰越分:ノリ養殖関連施設整備:冷蔵庫 1件、大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 2件
 H30年度分:大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 4件
 R元年度分:荷捌き施設整備 2件、大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 2件
 R2年度分:大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 1件
 (R4.3月補正分)→R5年度へ繰越分:大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 1件
 (R5.3月補正分)→R6年度へ繰越分:ノリ養殖関連施設整備:冷凍庫 1件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
													○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他		
06決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	82,650	0	82,650	82,650	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額	
令和7年度当初予算事業費明細			令和8年度当初予算事業費明細	負担金補助及び交付金	(補助金) 漁業経営構造改善事業	82,650
合計(A)			合計(B)			
		0			82,650	

予算増減 (B)-(A)	82,650	主な理由	
-----------------	--------	------	--